



鳥教財第27号
令和7年4月30日

鳥取県知事 平井 伸治 様

公益財団法人鳥取県教育文化財団

理事長 柳楽 利明

(公 印 省 略)

令和6年度鳥取県立生涯学習センター事業報告書の提出について(送付)

このことについて、鳥取県立生涯学習センターの管理運営に関する協定書第10条の規定により別添のとおり提出します。

鳥取県知事 平井伸治 様

令和6年度 鳥取県立生涯学習センター事業報告書

公益財団法人鳥取県教育文化財団

理事長 理事長 柳楽利明

1 管理業務の実施状況及び

(1) 修繕等の実績状況

月	件数	主な修繕等実績	金額(円)
4月	0件	なし	0
5月	0件	なし	0
6月	0件	なし	0
7月	2件	中研修室4・5排煙装置部品取替 等	267,500
8月	0件	なし	0
9月	1件	警備通用口デジタルテンキー取替	403,700
10月	3件	3階印刷機修理 等	172,810
11月	5件	業務用冷蔵庫修理 等	552,750
12月	1件	正面玄関ポーチ階段補修	18,370
1月	3件	グリストラップ配管修繕 等	344,300
2月	1件	吸排気ファンVベルト交換	36,300
3月	3件	1階食堂壁掛けエアコン取替 等	917,400
合計	19件		2,713,130

(2) エネルギー等消費量

区分	電気(kwh)	都市ガス(m ³)	ガソリン(ℓ)
4月	14,652	232	18
5月	15,582	426	39
6月	21,446	2,329	39
7月	28,018	5,878	52
8月	28,727	6,702	0
9月	25,153	5,047	35
10月	19,509	1,215	27
11月	15,854	1,250	37
12月	22,255	5,520	27
1月	22,343	7,255	39
2月	22,181	6,384	39
3月	22,951	4,321	15
合計	258,671	46,559	367

(3) 第三者への業務委託状況

ア 複数年契約

委託業務の内容	選定方法	契約期間	契約金額 (円)	発注先
警備委託	随契	R6.4.1～R11.3.31	2,376,000	
消防用設備等保守点検委託	指名	R6.4.1～R11.3.31	2,090,000	
エレベータ保守点検業務委託	一般	R6.4.1～R11.3.31	7,392,000	
ホール吊物保守点検委託	随契	R6.4.1～R11.3.31	5,148,000	
庭園管理委託	指名	R6.4.1～R11.3.31	1,298,000	
清掃等業務委託	一般	R6.4.1～R11.3.31	46,200,000	
電気保安業務委託	随契	R6.4.1～R11.3.31	1,874,125	
空気調和機等保守点検業務委託	一般	R6.4.1～R11.3.31	4,136,000	
冷温水発生機保守点検委託	随契	R6.4.1～R11.3.31	6,600,000	
ホール舞台照明保守点検委託	随契	R6.4.1～R11.3.31	11,550,000	
ホール音響設備保守点検委託	一般	R6.4.1～R11.3.31	1,650,000	
中央監視装置保守点検委託	随契	R6.4.1～R11.3.31	3,300,000	
合 計			93,614,125	

イ 単年度契約

委託業務の内容	選定方法	契約期間	契約金額 (円)	業 者 名
グリストラップ清掃等委託	随契	R6.4.1～R7.3.31	97,350	
ふるさと再発見生涯学習講座(自然)旅行募集及び実施業務委託	随契	R6.4.1～R6.5.18	101,550	
とっとり県民講座動画配信及び講座運営補助等業務委託	一般	R6.6.14～R7.3.31	574,980	
ふるさと再発見生涯学習講座(歴史)旅行募集及び実施業務委託	随契	R6.8.23～R6.11.4	119,175	
生涯学習公開講座に係る業務委託	随契	R6.9.9～R7.1.26	1,485,000	
非常電源(自家発電設備)点検	随契	R7.1.19	75,900	
生涯学習公開講座会場整理等業務委託	随契	R7.1.26	20,768	
「第17回まなび・ふれあい交流会」に係る駐車場整理等業務委託	随契	R7.3.6～R7.3.9	162,976	
合 計			2,637,699	

2 利用者の利用状況及び増減理由

(1) 施設別利用状況

ア ホール、講義室、研修室、ロビー・ホワイエ等

区 分		社会教育活動 のための利用		社会教育活動以 外のための利用		会館事業の ための利用		令和6年度 合 計		稼働 率 %
		人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	
		人	件	人	件	人	件	人	件	
ホ ー ル	全体	160	1	7,328	64	962	23	8,450	88	25
	内減免	160	1	1,174	15	962	23	2,296	39	
講 義 室	全体	100	2	5,527	123	361	7	5,988	132	38
	内減免	100	2	773	22	361	7	1,234	31	
大 研 修 室	全体	271	13	3,495	150	190	7	3,956	170	49
	内減免	222	11	302	11	190	7	714	29	
中 研 修 室	全体	235	20	22,819	2,232	766	42	23,820	2,294	94
	内減免	196	15	713	53	766	42	1,675	110	
小 研 修 室 (洋 室)	全体	53	6	10,299	1,465	325	26	10,677	1,497	107
	内減免	6	1	107	10	325	26	438	37	
小 研 修 室 (和 室)	全体	0	0	4,311	512	152	10	4,463	522	75
	内減免	0	0	100	7	152	10	252	17	
ロ ビ ー ・ ホ ワ イ エ	全体	0	0	488	3	674	198	1,162	201	
	内減免	0	0	0	0	674	198	674	198	
小 計	全体	819	42	54,267	4,549	3,430	313	58,516	4,904	64
	内減免	684	30	3,169	118	3,430	313	7,283	461	
編 集 会 議 室	全体	941	214	79	17	34	6	1,054	237	68
	内減免	941	214	79	17	34	6	1,054	237	
合 計	全体	1,760	256	54,346	4,566	3,464	319	59,570	5,141	65
	内減免	1,625	244	3,248	135	3,464	319	8,337	698	

イ 団体交流室

利 用 団 体 名	利用人数	利用面積
鳥取県PTA協議会	3 人	9.9 m ²
鳥取県高等学校PTA連合会	2 人	6.6 m ²
鳥取県連合婦人会	2 人	6.6 m ²
鳥取県連合青年団	1 人	6.6 m ²
日本ボーイスカウト鳥取連盟	1 人	3.3 m ²
ガールスカウト鳥取県連盟	1 人	3.3 m ²
鳥取県子ども会育成連絡協議会	2 人	6.6 m ²
鳥取県文化団体連合会	3 人	9.9 m ²
公益財団法人 鳥取県教育文化財団	4 人	35.91 m ²
社会福祉法人 鳥取県身体障害者福祉協会	3 人	35.91 m ²
公益財団法人 鳥取県国際交流財団	13 人	119.28 m ²
鳥取県人権教育推進協議会	3 人	19.46 m ²
合 計 12団体	38 人	263.36 m ²

(2)月別利用状況

区分	社会教育活動のための利用				社会教育活動以外のための利用				合 計			令和5年度		
	全体		(内減免)		全体		(内減免)		全体		(内減免)			
4月	152人	(26)件	(93人)	(23)件	3,718人	(355)件	(69人)	(14)件	3,870人	(381)件	(162人)	(37)件	3,821人	432件
5月	195人	(22)件	(195人)	(22)件	3,745人	(355)件	(368人)	(19)件	3,940人	(377)件	(563人)	(41)件	3,761人	402件
6月	196人	(23)件	(196人)	(23)件	4,695人	(397)件	(589人)	(38)件	4,891人	(420)件	(785人)	(61)件	4,241人	439件
7月	296人	(22)件	(296人)	(22)件	5,020人	(440)件	(415人)	(32)件	5,316人	(462)件	(711人)	(54)件	3,968人	442件
8月	72人	(17)件	(72人)	(17)件	4,291人	(386)件	(450人)	(47)件	4,363人	(403)件	(522人)	(64)件	3,506人	379件
9月	53人	(13)件	(48人)	(12)件	4,794人	(427)件	(373人)	(25)件	4,847人	(440)件	(421人)	(37)件	4,181人	454件
10月	123人	(20)件	(86人)	(16)件	6,003人	(476)件	(362人)	(35)件	6,126人	(496)件	(448人)	(51)件	4,937人	494件
11月	132人	(25)件	(125人)	(24)件	5,207人	(420)件	(231人)	(24)件	5,339人	(445)件	(356人)	(48)件	5,544人	496件
12月	83人	(20)件	(76人)	(19)件	4,347人	(394)件	(189人)	(20)件	4,430人	(414)件	(265人)	(39)件	5,074人	451件
1月	74人	(17)件	(74人)	(17)件	3,609人	(360)件	(302人)	(31)件	3,683人	(377)件	(376人)	(48)件	3,262人	351件
2月	131人	(19)件	(122人)	(18)件	5,279人	(406)件	(677人)	(51)件	5,410人	(425)件	(799人)	(69)件	4,629人	425件
3月	253人	(32)件	(242人)	(31)件	7,102人	(469)件	(2,687人)	(118)件	7,355人	(501)件	(2,929人)	(149)件	7,202人	468件
合計	1,760人	(256)件	(1,625人)	(244)件	57,810人	(4,885)件	(6,712人)	(454)件	59,570人	(5,141)件	(8,337人)	(698)件	54,126人	5,233件

【利用状況増減の理由等】

令和6年度県民ふれあい会館利用者の増加要因

① ホールが1年間を通して利用できた

- ・令和6年度は、1年間を通して利用可能であった。
- ・令和5年度は、7月から10月の4か月間利用できなかった（照明設備の更新）
- ・ホール利用者数は、令和5年度4,422人から令和6年度8,450人に増加。
- ・ホール利用者がほぼ4,000人増加した

② 「出張 MICE 相談会 in 鳥取大学」に参加してPRした

- ・令和5年9月20日（金）に鳥取大学で開催された公益財団法人とっとりコンベンションビューロー主催の「出張 MICE 相談会 in 鳥取大学」に参加し、当会館をPRした。その効果もあってか大学関係者や学会の利用が増加している。

③ 中高生の自主学習スペースの開設日を増やした

- ・令和6年度は、年間を通じて土曜日・日曜日・祝日も設置し、学校が長期休業の夏季・冬季には平日も開設した。
- ・令和5年度は、11月、1月、2月の土曜日・日曜日・祝日に設置した。
- ・利用者数は令和5年度の24人から、令和6年度の184人に増加した。

④ 日曜日・祝日の開館時間を短縮したが、利用者数は減少しなかった

- ・令和6年度から日曜日・祝日の開館時間を2時間短縮して、午前9時から午後5時までに変更した。
- ・令和6年度の利用者数は11,287人で、令和5年度の利用者数9,132人よりも2,155人増加した。
- ・開館時間を短縮したが、利用者数は減少しなかった。

(3) 減免別利用状況

区分	自主事業		地方公共団体		社会教育団体		芸術団体		教育研修団体等		障がい者等		社会福祉		県出資団体等		鳥取県		学校等		編集会議室		合計	
	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額	利用件数	減免額
4月	12件	35,000円	0件	0円	2件	1,560円	0件	0円	0件	0円	1件	780円	0件	0円	0件	0円	1件	2,280円	0件	0円	21件	0円	37件	39,620円
5月	17件	80,550円	0件	0円	6件	9,810円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	1件	39,600円	0件	0円	17件	0円	41件	129,960円
6月	20件	49,540円	0件	0円	5件	7,260円	2件	2,280円	0件	0円	8件	42,165円	1件	10,040円	1件	370円	6件	21,710円	0件	0円	18件	0円	61件	133,365円
7月	18件	53,320円	0件	0円	2件	42,730円	1件	1,340円	1件	27,200円	1件	1,200円	3件	31,470円	0件	0円	5件	228,740円	0件	0円	23件	0円	54件	386,000円
8月	24件	62,850円	0件	0円	1件	1,005円	4件	2,400円	7件	19,395円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	11件	116,220円	0件	0円	17件	0円	64件	201,870円
9月	17件	45,290円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	2件	3,840円	0件	0円	0件	0円	3件	60,470円	0件	0円	15件	0円	37件	109,600円
10月	29件	76,290円	0件	0円	2件	1,040円	2件	69,040円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	2件	40,440円	0件	0円	16件	0円	51件	186,810円
11月	14件	36,860円	0件	0円	4件	9,460円	0件	0円	0件	0円	3件	8,580円	0件	0円	0件	0円	6件	44,500円	0件	0円	21件	0円	48件	99,400円
12月	11件	37,590円	0件	0円	0件	0円	0件	0円	1件	17,000円	2件	3,015円	0件	0円	0件	0円	2件	27,920円	0件	0円	23件	0円	39件	85,525円
1月	16件	59,600円	0件	0円	1件	1,340円	0件	0円	7件	40,550円	0件	0円	1件	6,030円	0件	0円	4件	32,490円	0件	0円	19件	0円	48件	140,010円
2月	37件	266,830円	0件	0円	1件	5,400円	0件	0円	3件	30,400円	1件	1,005円	0件	0円	0件	0円	6件	42,820円	4件	110,280円	17件	0円	69件	456,735円
3月	103件	1,011,550円	0件	0円	5件	8,270円	2件	7,950円	2件	6,800円	1件	3,240円	0件	0円	0件	0円	5件	40,680円	1件	88,560円	30件	0円	149件	1,167,050円
計	318件	1,815,270円	0件	0円	29件	87,875円	11件	83,010円	21件	141,345円	19件	63,825円	5件	47,540円	1件	370円	52件	697,870円	5件	198,840円	237件	0円	698件	3,135,945円
令和5年度	624件	3,595,540円	0件	0円	56件	174,190円	22件	166,020円	42件	282,690円	37件	126,870円	10件	95,080円	2件	740円	103件	1,393,460円	10件	397,680円	453件	0円	1,359件	6,232,270円

(4)その他の利用状況

区分	販売物	利用者名・所在地	設置場所及び台数等	契約期間
自動販売機設置	清涼飲料水		1階ロビー(2.0㎡) 販売機1台 回収ボックス1個	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
			4階談話コーナー(2.0㎡) 販売機1台 回収ボックス1個	
			施設利用料(年額) $830円 \times 4.0㎡ \times 12月 = 39,840円$	
			電気料金は実費を徴収	
食堂運営	定食 軽食 飲料		貸付面積 71.31㎡ 【内訳】厨房スペース36.14㎡ 配膳スペース 35.17㎡	令和6年4月1日～ 令和11年3月31日
			施設利用料(月額) $830円 \times 72㎡ \times (1-1/2) = 29,880円$	
			冷暖房料 実費により加算	令和6年9月30日 申出により契約解除
			光熱水費 実費を徴収	

3 管理に係る料金の収入の実績

(1) 施設別利用料金

単位:円

区分	研修室等利用料			入居団体等利用料				合計
	施設	設備	小計	団体交流室	自販機	食堂	小計	
4月	466,750	25,420	492,170	0	39,840	29,880	69,720	561,890
5月	697,195	165,010	862,205	0	0	29,880	29,880	892,085
6月	752,990	110,180	863,170	0	0	29,880	29,880	893,050
7月	857,920	110,630	968,550	0	0	33,714	33,714	1,002,264
8月	1,067,510	148,690	1,216,200	1,289,920	0	40,000	1,329,920	2,546,120
9月	967,590	106,430	1,074,020	0	0	45,494	45,494	1,119,514
10月	1,135,410	298,260	1,433,670	423,772	0	0	423,772	1,857,442
11月	938,040	235,360	1,173,400	0	0	0	0	1,173,400
12月	960,540	179,270	1,139,810	0	0	0	0	1,139,810
1月	672,995	38,090	711,085	0	0	0	0	711,085
2月	954,195	183,320	1,137,515	0	0	0	0	1,137,515
3月	553,050	50,750	603,800	508,320	0	0	508,320	1,112,120
合計	10,024,185	1,651,410	11,675,595	2,222,012	39,840	208,848	2,470,700	14,146,295

(2) その他の収入

単位:円

区分	取扱手数料			雑収益				合計
	自動販売機	複写機	小計	受取利息	団体負担金	その他	小計	
4月	0	5,360	5,360	0	261,722	80	261,802	267,162
5月	0	6,750	6,750	0	234,504	240	234,744	241,494
6月	0	6,770	6,770	255	355,921	210	356,386	363,156
7月	106,706	7,290	113,996	0	247,311	50	247,361	361,357
8月	0	4,220	4,220	2,810	342,485	20	345,315	349,535
9月	0	5,840	5,840	0	194,190	20	194,210	200,050
10月	162,908	5,660	168,568	0	301,258	220	301,478	470,046
11月	0	9,690	9,690	0	217,898	20	217,918	227,608
12月	0	4,050	4,050	0	311,720	130	311,850	315,900
1月	150,344	4,690	155,034	0	197,174	80	197,254	352,288
2月	0	6,480	6,480	18,803	298,500	20	317,323	323,803
3月	130,302	11,310	141,612	0	849,371	340	849,711	991,323
合計	550,260	78,110	628,370	21,868	3,812,054	1,430	3,835,352	4,463,722

4 管理に係る経費の収支状況

(単位:円)

科 目	予算額 (A)				決算額	差額 (A)-(B)	備考
	当初予算額	補正額	決算流用額	計			
I. 事業活動収支の部							
1. 事業活動収入	104,495,000	17,504,000	0	121,999,000	121,768,877	230,123	
事業収益	100,305,000	17,504,000	0	117,809,000	117,952,665	△ 143,665	
受託料収益	85,673,000	17,504,000	0	103,177,000	103,177,000	0	
利用料収益	14,112,000	0	0	14,112,000	14,147,295	△ 35,295	
研修室等利用料	11,507,000	0	0	11,507,000	11,676,595	△ 169,595	
団体交流室等利用料	2,605,000	0	0	2,605,000	2,470,700	134,300	
取扱手数料収益	520,000	0	0	520,000	628,370	△ 108,370	
自動販売機取手数料	448,000	0	0	448,000	550,260	△ 102,260	
複写機取扱手数料	72,000	0	0	72,000	78,110	△ 6,110	
受講料	0	0	0	0	0	0	
雑収益	4,190,000	0	0	4,190,000	3,835,352	354,648	
受取利息	1,000	0	0	1,000	21,868	△ 20,868	
雑収益	4,189,000	0	0	4,189,000	3,813,484	375,516	
他事業活動収入	0	0	0	0	△ 19,140	19,140	
事業活動収入計	104,495,000	17,504,000	0	121,999,000	121,768,877	230,123	
1. 事業活動支出		0		0			
事業費支出 (給与・維持管理)	92,447,000	20,244,000	1,761,000	114,452,000	112,486,161	1,965,839	
給料手当支出	46,170,000	3,346,000	2,156,000	51,672,000	50,579,814	1,092,186	
報酬支出	16,352,000	2,026,000	0	18,378,000	18,115,438	262,562	
給料支出	19,452,000	390,000	1,356,000	21,198,000	21,198,000	0	
職員手当支出	10,366,000	930,000	800,000	12,096,000	11,266,376	829,624	
臨時雇賃金支出	1,398,000	95,000	△ 450,000	1,043,000	1,012,402	30,598	
退職給付費用支出	720,000	0	0	720,000	696,000	24,000	
福利厚生費支出	7,555,000	476,000	33,000	8,064,000	7,896,734	167,266	
社会保険料支出	6,843,000	436,000	0	7,279,000	7,142,000	137,000	
雇用保険料支出	429,000	30,000	30,000	489,000	468,555	20,445	
労災保険支出	146,000	10,000	3,000	159,000	155,807	3,193	
健康診断料支出	137,000	0	0	137,000	130,372	6,628	
諸謝金支出	10,000	0	9,000	19,000	19,000	0	
旅費交通費支出	612,000	0	△ 380,000	232,000	155,910	76,090	
食糧費支出	1,000	1,000	0	2,000	1,074	926	
消耗品費支出	2,496,000	0	52,000	2,548,000	2,457,045	90,955	
燃料費支出	0	27,000	0	27,000	11,067	15,933	
印刷製本費支出	216,000	0	90,000	306,000	303,435	2,565	
光熱水費支出	1,326,000	15,130,000	309,000	16,765,000	16,764,673	327	
修繕費支出	3,000,000	0	△ 280,000	2,720,000	2,713,130	6,870	
通信運搬費支出	938,000	0	0	938,000	841,921	96,079	
手数料支出	680,000	0	447,000	1,127,000	1,106,768	20,232	
保険料支出	57,000	0	0	57,000	56,300	700	
委託費支出	18,245,000	780,000	0	19,025,000	18,880,675	144,325	
賃借料支出	3,386,000	0	△ 356,000	3,030,000	2,973,872	56,128	
支払負担金支出	105,000	2,000	0	107,000	90,868	16,132	
租税公課支出	5,532,000	387,000	131,000	6,050,000	5,925,473	124,527	
事業費支出 (事業費)	12,048,000	1,432,000	△ 1,761,000	11,719,000	9,926,999	1,792,001	
諸謝金支出	1,137,000	△ 150,000	△ 549,000	438,000	407,000	31,000	
旅費交通費支出	635,000	△ 5,000	△ 380,000	250,000	196,410	53,590	
食糧費支出	126,000	△ 1,000	0	125,000	20,450	104,550	
消耗品費支出	972,000	0	237,000	1,209,000	1,155,452	53,548	
燃料費支出	0	88,000	0	88,000	55,643	32,357	
印刷製本費支出	4,378,000	0	△ 90,000	4,288,000	3,701,071	586,929	
通信運搬費支出	1,464,000	0	0	1,464,000	963,226	500,774	
手数料支出	942,000	0	△ 205,000	737,000	710,367	26,633	
保険料支出	15,000	0	0	15,000	2,502	12,498	
委託費支出	1,683,000	1,500,000	△ 450,000	2,733,000	2,465,949	267,051	
賃借料支出	696,000	0	△ 324,000	372,000	248,929	123,071	
事業活動支出計	104,495,000	21,676,000	0	126,171,000	122,413,160	3,757,840	
事業活動収支差額	0	△ 4,172,000	0	△ 4,172,000	△ 644,283	△ 3,527,717	
II 投資活動収支の部	0	0	0	0	0	0	
1. 投資活動収入	0	0	0	0	0	0	
投資活動収入計	0	0	0	0	0	0	
2. 投資活動支出	0	0	0	0	0	0	
投資活動支出計	0	0	0	0	0	0	
投資活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
III 財務活動収支の部	0	0	0	0	0	0	
1. 財務活動収入	0	0	0	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	0	0	0	
当期収支差額	0	△ 4,172,000	0	△ 4,172,000	△ 644,283	△ 3,527,717	
前期繰越収支差額	0	0	0	0	21,629,355	△ 21,629,355	
次期繰越収支差額	0	△ 4,172,000	0	△ 4,172,000	20,985,072	△ 25,157,072	

令和6年度 法人会計収支計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

4 - 2

(県民ふれあい会館分)

(単位:円)

科 目	予 算 額 (A)				決算額 (B)	差額 (A)-(B)	備考
	当初予算額 (計画額)	流用額	決算流用額	計 (A)			
I.事業活動収支の部							
1. 事業活動収入	2,000,000	0	0	2,000,000	2,000,000	0	
事業収益	2,000,000	0	0	2,000,000	2,000,000	0	
受託料収益	2,000,000	0	0	2,000,000	2,000,000	0	
事業活動収入計	2,000,000		0	2,000,000	2,000,000	0	
2. 事業活動支出							
管理費支出	2,000,000	0	0	2,000,000	1,036,756	963,244	
役員報酬支出	425,000	0	0	425,000	346,031	78,969	
給料手当支出	408,000	0	0	408,000	285,590	122,410	
臨時雇賃金支出	34,000	0	0	34,000	0	34,000	
退職給付費用支出	0	0	0	0	0	0	
福利厚生費支出	137,000	0	0	137,000	92,300	44,700	
会議費支出	30,000	0	0	30,000	5,042	24,958	
諸謝金支出	40,000	0	0	40,000	0	40,000	
旅費交通費支出	200,000	0	0	200,000	12,480	187,520	
消耗品費支出	100,000	0	0	100,000	45,699	54,301	
燃料費支出	30,000	0	0	30,000	0	30,000	
印刷製本費支出	30,000	0	0	30,000	8,580	21,420	
光熱水費支出	30,000	0	0	30,000	0	30,000	
修繕費支出	50,000	0	0	50,000	0	50,000	
通信運搬費支出	30,000	0	0	30,000	5,990	24,010	
手数料支出	90,000	0	0	90,000	2,186	87,814	
筆耕手数料支出	22,000	0	0	22,000	5,925	16,075	
委託費支出	30,000	0	0	30,000	0	30,000	
賃借料支出	90,000	0	0	90,000	37,277	52,723	
支払負担金支出	24,000	0	0	24,000	13,176	10,824	
租税公課支出	200,000	0	0	200,000	176,480	23,520	
事業活動支出計	2,000,000	0	0	2,000,000	1,036,756	963,244	
事業活動収支差額	0	0	0	0	963,244	△ 963,244	
II 投資活動収支の部	0		0	0		0	
1. 投資活動収入	0		0	0		0	
投資活動収入計	0		0	0		0	
2. 投資活動支出	0		0	0		0	
投資活動支出計	0		0	0		0	
投資活動収支差額	0		0	0		0	
III 財務活動収支の部	0		0	0		0	
1. 財務活動収入	0		0	0	0	0	
財務活動収入計	0		0	0	0	0	
2. 財務活動支出	0		0	0	0	0	
財務活動支出計	0		0	0		0	
財務活動収支差額	0		0	0		0	
当期収支差額	0		0	0	963,244	△ 963,244	
前期繰越収支差額	0	0	0	0	0	0	
次期繰越収支差額	0		0	0	963,244	△ 963,244	

5 生涯学習の振興を図るための事業、相談及び支援等の実施状況

(1) 学習相談

(単位: 件)

月	講座	講師	その他	合計
4月	42	0	4	46
5月	16	0	0	16
6月	8	0	3	11
7月	9	1	1	11
8月	6	0	1	7
9月	10	0	0	10
10月	10	0	2	12
11月	7	0	0	7
12月	10	0	1	11
1月	11	0	5	16
2月	9	0	0	9
3月	48	0	1	49
合計	186	1	18	205

(2) 県内生涯学習団体等の支援

ア 生涯学習スクール「まなび」の設置・支援

令和7年3月31日現在 53団体 受講生約670名

イ 生涯学習交流会事業

実施日等	実施内容
みんなで楽しく生涯学習 第17回まなび・ふれあい交流会 令和7年3月8日(土)・9日(日)	1 参加者 生涯学習スクール「まなび」の登録団体27団体 一般参加団体6団体 福祉団体4団体 ゲスト団体(沖縄音楽グループ ゆいま〜る) 2 場所 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館) 3 内容 展示発表、舞台発表、ミニコンサート、福祉団体活動紹介 4 来場者 延べ1,600名

ウ 地域づくり団体等の支援

実施日等	実施内容
地域づくりスキルアップ講座 令和6年11月16日(土) 13:30~16:00	1 講師 2 場所 エキパル倉吉 多目的ホール 3 内容 デジタル化に至るまでの経緯、旗ヶ崎二区公式LINEの活用 方法 旗ヶ崎二区公式LINEの体験 4 申込 先着順 5 受講者 28名

エ ランタイムイベント

音楽やダンス等の生涯学習に取り組む団体及び個人が日頃の学習成果を発表することにより、生涯学習への意欲を喚起するとともに、来館者への憩いの場を提供する。

実施日等	実施内容
桂小文吾落語会 令和6年7月10日(水) 12:15~12:45	1 発表内容 落語 2 発表者 桂小文吾氏 3 来場者数 延べ31名
エンジョイ尺八コンサート 令和6年8月7日(水) 12:15~12:50	1 発表内容 楽器演奏(尺八) 2 発表者 鳥取エンジョイ尺八倶楽部 4名 3 来場者数 延べ30名
尺八奏者「TERU功山」尺八コンサート 令和6年10月16日(水) 12:15~13:00	1 発表内容 楽器演奏(尺八) 2 発表者 TERU功山(本城義照) 3 来場者数 延べ25名

(3) 団体交流室の入居団体等の支援

月 日	支援内容	支援の概要
4月15日	消耗品購入	印刷機インク6本・マスター2本 36,520円
5月30日	消耗品購入	コピー用紙10箱 22,795円
	消耗品購入	印刷機インク6本・マスター2本 36,520円

(4) ふれあい文庫

貸出累計 冊 寄贈累計 冊

(単位:冊)

月	貸出累計	寄贈累計	月	貸出累計	寄贈累計	月	貸出累計	寄贈累計
4月	71	11	8月	40	21	12月	88	0
5月	84	9	9月	56	1	1月	93	0
6月	57	0	10月	67	26	2月	105	0
7月	28	11	11月	89	0	3月	68	0

(5) 生涯学習展示コーナーの企画・運営

月 日	名 称	概 要
5月22日(水)~5月27日(月)	いけばな 古流松藤会	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
6月21日(金)~6月29日(土)	DECOクレイクラフト蓮都鳥取教室	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
10月4日(金)~10月9日(水)	いけばな 池坊鳥取おおち支部	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
10月23日(水)~10月28日(月)	いけばな 未生流	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用

11月21日(木)～1月26日(火)	いけばな 遠州山陰支局	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
11月29日(金)～12月2日(月)	令和6年度鳥取県障がい者 作品展示会	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
12月21日(土)・12月22日(日)	いけばなこども作品展	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
1月21日(火)～1月30日(木)	パレスチナ写真展	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
2月11日(火)～2月20日(木)	鳥取県立人権ひろば21“ふ らっと”出張作品展	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用
3月12日(水)～3月23日(日)	アトリエかおる絵の教室 生 徒作品展2025	生涯学習展示コーナー利用規定に基づく利用

(6)とっとり県民カレッジ講座に関する事業

実施日等	実施内容		
特別講座 5月25日(土) 10:30～12:00 <担当業務> 受付業務等	1 講師	鳥取大学地域学部地域学科地域創造コース教授 竹川 俊夫氏	
	2 演題	地域共生社会の実現に向けた地域福祉の意義と役割 ～つながり支え合う福祉のまちづくりのススメ～	
	3 会場	鳥取県立図書館 大研修室	
	4 内容	講演	
	5 運営	スタッフ配置実績	
		係	延人数 役職及び依頼業者等
	受付等	4名	館長、生涯学習指導員、鳥取大学職員2
	進行等	1名	鳥取大学職員
		合 計	5名
	※講座の全体統括・運営は鳥取大学職員3名で対応 6 配信会場 倉吉市立図書館・琴浦町図書館・大山町図書館・ 加藤文太郎記念図書館・米子市立図書館・南部町立法勝寺図書館 大学独自で各会場にZoom配信 7 参加人数 鳥取県立図書館40名、倉吉市立図書館10名、琴浦町図書館2名、 大山町図書館1名、加藤文太郎記念図書館4名、米子市立図書館12名、 南部町立法勝寺図書館4名、Zoom38名 計111名		

実施日等	実施内容		
特別講座 6月21日(金) 13:30～15:00 <担当業務> 受付業務 ライブ配信業務	1 講師	鳥取短期大学生生活学科食物栄養専攻助教 石賀 安枝氏	
	2 演題	鳥取だからできる子どもの食育	
	3 会場	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール	
	4 内容	講演	
	5 運営	スタッフ配置実績	
		係	延人数 役職及び依頼業者等
	受付等	3名	館長、生涯学習指導員、鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員
	進行等	2名	鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員
	ライブ配信操作(業者)	2名	
		合 計	7名
	※講座の全体統括・運営は鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員3名で対応 6 参加人数 38名 (ライブ配信視聴回数:4 アーカイブ視聴回数:11)		

実施日等	実施内容
特別講座	1 講師 鳥取短期大学幼児教育保育学科 准教授 津上崇氏・助教 山川智馨氏・助教 落合美貴子氏

7月5日(金) 13:30～15:00 <担当業務> 受付業務	2 演題	子どもの育ちと地域文化 ～語り継がれる歌とお話～	
	3 会場	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール	
	4 内容	講演	
	5 運営	スタッフ配置実績	
		係	延人数 役職及び依頼業者等
	受付等	3名	生涯学習指導員、鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員、倉吉市職員
	進行等	2名	鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員
	合 計	5名	
※講座の全体統括・運営は鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員3名で対応			
6 参加人数 36名			
7 備考：大学独自のYouTubeライブ配信、アーカイブ配信(2週間)あり			

実 施 日 等		実 施 内 容		
特別講座 7月18日(木) 13:30～15:00 ＜担当業務＞ 受付業務 ライブ配信業務	1 講師	鳥取短期大学生活学科住居・デザイン専攻准教授 尾崎 せい子氏		
	2 演題	今と昔のコミュニティ		
	3 会場	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール		
	4 内容	講演		
	5 運営	スタッフ配置実績		
		係	延人数	役職及び依頼業者等
		受付等	4名	館長、生涯学習指導員、鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員、倉吉市職員
		進行等	2名	鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員
		ライブ配信操作(業者)	2名	
		合 計	8名	
	※講座の全体統括・運営は鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員3名で対応			
	6 参加人数	36名 (ライブ配信視聴回数:6 . アーカイブ視聴回数:26)		

実施日等	実施内容		
特別講座 8月22日(木) 13:30～15:00	1 講師	鳥取短期大学地域コミュニケーション学科 准教授 長岡絵里佳氏・助教 レヴィ・レイモンド氏	
	2 演題	英語絵本から学ぶ英語表現	
	3 会場	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール	
	4 内容	講演	
	5 運営	スタッフ配置実績	
		係	延人数 役職及び依頼業者等
受付等		3名	生涯学習指導員、鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員、倉吉市職員

<担当業務> 受付業務	進行等	2名	鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員
	合 計	5名	
	※講座の全体統括・運営は鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員3名で対応 6 参加人数 40名 7 備考：大学独自のYouTubeライブ配信、アーカイブ配信(2週間)あり		

実施日等	実施内容		
市町村連携講座 8月31日(土) 13:00～16:30 <担当業務> 企画・運営全般業務	1 全体テーマ	「わ」ワクワク! 「か」感動! 「さ」再発見! 深掘りちいき探訪	
	2 メイン会場	若桜町公民館(八頭郡若桜町大字若桜757)	
	3 内 容	町紹介スライド・見学・スペシャルトーク・活動紹介・車座トーク	
	4 見 学	有限会社太田酒造場(八頭郡若桜町大字若桜1223-2)	
	5 スペシャルトーク・活動紹介		
	6 参加型車座トーク		
	7 運 営	スタッフ配置実績	
	係	延人数	役職及び依頼業者等
	講座運営全般	7名	館長、生涯学習係長、生涯学習指導員2、若桜町教育委員会職員3
	合 計	7名	
	8 参加人数	29名	

実施日等	実施内容		
特別講座 9月5日(木) 13:30～15:00 <担当業務> 受付業務 ライブ配信業務	1 講師	鳥取看護大学看護学部看護学科 准教授 小石真子 氏	
	2 演題	「ハガキ出し運動」からの発展	
	3 会場	倉吉交流プラザ 視聴覚ホール	
	4 内容	講演	
	5 運営	スタッフ配置実績	
	係	延人数	役職及び依頼業者等
	受付等	3名	生涯学習指導員、鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員、倉吉市職員
	進行等	2名	鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員
	ライブ配信操作(業者)	2名	
	合 計	7名	
	※講座の全体統括・運営は鳥取看護大学・鳥取短期大学グローバルセンター職員3名で対応 6 参加人数 25名 (ライブ配信視聴回数:3 アーカイブ視聴回数:13)		

実施日等	実施内容		
特別講座 9月21日(土) 10:30～12:00	1 講師 公立鳥取環境大学環境学部環境学科 准教授 柚洞 一央 氏 2 演題 変動帯としての日本で生きるとは？ 3 会場 倉吉交流プラザ 第1研修室 4 内容 講演 5 運営 スタッフ配置実績		
<担当業務> 受付業務	係	延人数	役職及び依頼業者等
	受付等	1名	生涯学習指導員
	進行等	2名	公立鳥取環境大学職員
	合 計	3名	
9月21日(土) 10:30～12:00	※講座の全体統括・運営は公立鳥取環境大学職員2名で対応 6 参加人数 10名 7 備考：大学独自のオンデマンド配信あり		

実施日等	実施内容		
市町村連携講座 10月5日(土) 13:00～16:30	1 講師 特定非営利活動法人Learning for All 子ども支援事業部マネージャー 宇地原栄斗 氏 2 演題 子どもの居場所づくりについて考える ～子どもを応援する地域を目指して～ 3 会場 ヴィレステひえづ(西伯郡日吉津村大字日吉津930番地) 4 内容 講演会・ワークショップ 5 運営 スタッフ配置実績		
<担当業務> 企画・運営全般業務 動画配信業務等	係	延人数	役職及び依頼業者等
	講座運営全般	21名	館長、生涯学習係長、生涯学習指導員2、西部地区社会教育担当者研究協議会13、大山町まちづくり課1、西部教育局1、県立図書館2
	動画配信操作	2名	(
	合 計	23名	
	6 参加人数 25名 (オンデマンド配信:12月31日まで) 7 実施報告は別紙のとおり		

実施日等	実施内容		
特別講座 10月12日(土) 10:30～12:00	1 講師 鳥取大学農学部附属フィールドサイエンスセンター 准教授 近藤謙介 氏 2 演題 土を使わず野菜を育てる 3 会場 鳥取県立図書館 大研修室 4 内容 講演 5 運営 スタッフ配置実績		
	係	延人数	役職及び依頼業者等

<担当業務> 受付業務等	受付等	1名	生涯学習指導員
	進行等	2名	鳥取大学職員
	合 計	3名	
	6 参加人数 65名 鳥取県立図書館31、倉吉市立図書館11、琴浦町役場分庁舎2、Zoom21（大学独自で各会場にZoom配信）		

実 施 日 等	実 施 内 容			
特別講座 11月30日(土) 10:30～12:00 ＜担当業務＞ 受付業務等	1 講師	公立鳥取環境大学 環境学部 環境学科 准教授 門木秀幸 氏		
	2 演題	食品ロスについて考える～いのちとの向き合い方～		
	3 会場	国際ファミリープラザ 会議室B		
	4 内容	講演		
	5 運営	スタッフ配置実績		
		係	延人数	役職及び依頼業者等
	受付	3名	館長、生涯学習指導員、公立鳥取環境大学職員	
	進行等	3名	公立鳥取環境大学職員	
		合 計	6名	
	※講座の全体統括・運営は公立鳥取環境大学職員3名で対応			
6 参加人数	16名			
7 備考	大学独自のオンデマンド配信あり			

実 施 日 等	実 施 内 容		
特別講座 12月14日(土) 10:30～12:00 <担当業務> 受付業務等	1 講師	鳥取大学地域学部地域学科国際地域文化コース 教授 柳静我 氏	
	2 演題	日本仏教から見る東アジアと鳥取	
	3 会場	鳥取県立図書館 大研修室	
	4 内容	講演	
	5 運営	スタッフ配置実績	
		係	延人数 役職及び依頼業者等
	受付	3名	館長、生涯学習指導員、鳥取大学職員
	進行等	2名	鳥取大学職員
	合 計	5名	
	6 参加人数 88名 鳥取県立図書館35、米子市立図書館14、倉吉市立図書館7、琴浦町役場分庁舎1、加藤文太郎記念図書館1、Zoom30（大学独自で各会場にZoom配信）		

実 施 日 等	名 称	実 施 内 容
12月17日(火)	とっとり県民カレッジ講座 第1回運営協議会	令和6年度とっとり県民カレッジ講座の報告及び令和7年度に向けた協議等
2月18日(火)	とっとり県民カレッジ講座 第2回運営協議会	令和6年度とっとり県民カレッジ講座(特別講座)の報及び令和7年度に向けた協議等

(7) 生涯学習情報の提供に関する事業

ア 生涯学習情報誌「生涯学習とっとり」(ma・navi)の企画・編集・発行

年間発行月 5月・7月・9月・11月・1月・3月 計6回

発送開始日	掲載内容	印刷部数・送付先
4月30日	表紙 「結梨(ゆいりん)」メンバーは鳥大生 大学構内でパチリ！ 1ページ 大学生×農業×地域 同じ志をもつ仲間とともに 結梨(八頭町) 4ページ 私たちの活動を紹介します！ とっとり県美応援団(倉吉市) 5ページ とっとり県民カレッジ連携講座情報(5・6月) 23ページ 文部科学大臣表彰 ・令和5年度 社会教育功労者表彰 ・第76回 優良公民館表彰 とっとり県民カレッジ講座(特別講座) 24ページ 第16回「まなび・ふれあい交流会」 を開催しました 25ページ 鳥取県立生涯学習センター(お知らせ) 27ページ みてみて♪こなんしとるで～	4,200部 印刷 行政機関・公的機関・公民館・連携機関・病院・家庭教育推進協力企業等
6月28日	表紙 ハガキを書いてポストへ投函！「ハガキ出し運動」(2021年) 写真提供: 1ページ 仲間との会話が元気とアイデアの源 小鴨シニアクラブ協議会(倉吉市) 4ページ 私たちの活動を紹介します！ さかいみなと中野港漁村市実行委員会 (境港市) 5ページ とっとり県民カレッジ連携講座情報(7・8月) 23ページ 出前講座 魔法の板「カブラ」で遊ぼう！ 実施団体が決定しました！ とっとり県民カレッジ講座(特別講座) 24ページ ふるさと再発見生涯学習講座(自然) を開催しました！ 25ページ 鳥取県立生涯学習センター(お知らせ) 27ページ みてみて♪こなんしとるで～	4,200部 印刷 行政機関・公的機関・公民館・連携機関・病院・家庭教育推進協力企業等
8月28日	表紙 おしゃべりしながら、ラディッシュを収穫中 1ページ 放課後は、畑に集合！わたしの居場所はここにある Potato Kids(日吉津村) 4ページ 私たちの活動を紹介します！ 岩美まちづくりの 5ページ とっとり県民カレッジ連携講座情報(9・10月) 24ページ まちの保健室がやってくる！！ とっとり県民カレッジ講座(特別講座)	4,300部 印刷 行政機関・公的機関・公民館・連携機関・病院・家庭教育推進協力企業等

	25^分 出前講座「魔法の板「カプラ」で遊ぼう！」を開催し 26^分 鳥取県立生涯学習センター（お知らせ） 27^分 みてみて♪こなんしとるで～	
10月29日	表紙 豊かな森のまちにて 1^分 人と動物がおだやかに暮らせる社会づくり 認定NPO法人 人と動物の共生センター 鳥取支部（智頭町） 4^分 私たちの活動を紹介します！ 三朝区ジンショ保存会（三朝町） 5^分 とっとり県民カレッジ連携講座情報（11・12月） 24^分 まなび・ふれあい交流会 ミニコンサート参加 団体募集、公開講座開催案内 25^分 鳥取県立生涯学習センター（お知らせ） 26^分 出前講座 魔法の板「カプラ」で遊ぼう！開催 報告、まちの保健室がやってくる!! 開催報告 27^分 みてみて♪こなんしとるで～	4,200部 印刷 行政機関・公的機関・公民館・連携機関・病院・家庭教育推進協力企業等
12月23日	表紙 大きなシャボン玉で遊ぶ（ハワイ夢広場） 1^分 みんなで育てる、地域で育てる ゆりはま子育てネットワークくぶくぶ（湯梨浜町） 4^分 私たちの活動を紹介します！ 美しい伯備線に出会うまちの会（日野町） 5^分 とっとり県民カレッジ連携講座情報（1・2月） 22^分 中高生の自主学習スペースについて 23^分 まなび・ふれあい交流会を開催します！ 24^分 とっとり県民カレッジ講座を開催しました 25^分 鳥取県立生涯学習センター（お知らせ） 27^分 みてみて♪こなんしとるで～	4,400部 印刷 行政機関・公的機関・公民館・連携機関・病院・家庭教育推進協力企業等
2月27日	表紙 江美城を探るフィールドワーク 1^分 好奇心でつながる まちの歴史を知りたい、知ってほしい！ 江美城を探る会（江府町） 4^分 私たちの活動を紹介します！ NPO法人鳥取県自閉症協会（鳥取市） 5^分 とっとり県民カレッジ連携講座情報（3・4月） 20^分 鳥取県家庭教育推進協力企業を紹介します！ 21^分 鳥取県立生涯学習センター（お知らせ） 23^分 みてみて♪こなんしとるで～	4,600部 印刷 行政機関・公的機関・公民館・連携機関・病院・家庭教育推進協力企業等

イ 連携講座の登録等

連携講座数	1,861 件
連携機関数	100 機関

ウ 生涯学習情報提供ネット「とっとり県民学習ネット」の運用

講座登録、学習ネット随時更新

(8) 高校生等の自主学習支援に関する事業

開設日数97日 間 延べ4人 184人

開設月	開設日数	利用人数	開設月	開設日数	利用人数	開設月	開設日数	利用人数
4月	8日	1人	8月	21日	51人	12月	6日	7人
5月	5日	0人	9月	9日	24人	1月	11日	3人
6月	6日	39人	10月	4日	4人	2月	5日	3人
7月	16日	32人	11月	3日	12人	3月	3日	8人

(9) その他独自に企画・実施した事業

ア ふるさと再発見生涯学習講座

ふるさとの魅力を再発見し、地域づくりに活かすためことを目的とした講座。

実施日等	実施内容
自然 初夏の草花と滝を楽しむ ～青谷・湯梨浜のジオスポット～ 令和6年5月18日(土) 7:30～16:10	1 講座企画 鳥取県立生涯学習センター 2 旅行実施 3 場 所 鳥取市青谷町 不動滝周辺、子守神社、井手ヶ浜 湯梨浜町 今滝、不動滝 4 講 師) 5 申込み 先着順 6 参加人数 19名(東部2名、中部2名、西部15名)
歴史 守り継がれた地域の仏さま【東部編】 ～平安・鎌倉・江戸時代の姿～ 令和6年11月4日(月・振) 7:30～17:00	1 講座企画 鳥取県立生涯学習センター 2 旅行実施 3 場 所 学行院、成田山青龍寺、乾向山大雲院 4 講 師 杉原諒氏(鳥取県 文化財局文化財課 文化財主事) 伊藤康晴 氏(鳥取市歴史博物館(やまびこ館) 学芸員) 5 申込み 抽選 6 参加人数 20名(東部14名、中部2名、西部4名)

イ 家庭教育支援事業(魔法の板「カプラ」で遊ぼう！)

木製ブロック「カプラ」を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、家族のコミュニケーションを図る。

実施日等	実施内容
西部 令和6年6月14日(金)	1 実施団体 2 参加人数 42名(子ども20名 保護者10名 保育士12名)
中部 令和6年7月11日(木)	1 実施団体 2 参加人数 71名(子ども36名 保護者30名 保育士5名)
東部 令和6年8月20日(火)	1 実施団体 2 参加人数 60名(子ども31名 保護者24名 保育士5名)

ウ 健康セミナー事業

県民の健康意識の高揚を図るとともに、生涯学習への意欲喚起を行うことを目的に「まちの保健室」を開催するとともに、健康づくりへの関心を高めるための健康に関する体験教室も同時に開催。

実施日等	実施内容
『まちの保健室』がやってくる!! 同時開催:コグニサイズ体験教室 令和6年9月3日(火) 13:00~15:00	1 協力 公益社団法人鳥取県看護協会 2 会場 鳥取県立生涯学習センター 3 内容 健康チェック・健康相談・コグニサイズ体験教室 4 講師 鳥取市しゃんしゃん体操普及員 5 申込み 事前申込不要(手話通訳・要約筆記希望者は事前予約要) 6 参加者 43名(内コグニサイズ体験教室参加者20名) 7 スタッフ 生涯学習センター職員3名、手話通訳者2名 鳥取県看護協会:6名(職員2名、看護職ボランティア4名)

エ 生涯学習公開講座

本講座では「学び」で活動の幅を広げている著名人の経験談、活動に触れ、学びを通じてよりよい生き方を考える契機とし、「学び直し」や「新たな学び」は、どのような意味や価値があり、どのように取り組んでいけばよいのかを学ぶ。

実施日等	実施内容
令和7年1月26日(日) 13:00~15:00	1 会場 米子市文化ホール 2 講師 いとうまい子 氏(俳優・経営者・研究会) 3 演題 アイドルから研究者へ～学び直しで人生を切り拓く～ 4 申込み 先着順 5 受講者 254名(募集定員250名・申込者346名) 6 スタッフ 職員3名、司会者、シルバー人材センター4名 要約筆記者4名、手話通訳者2名

6 生涯学習事業で特に成果があったこと

○「とっとり県民カレッジ講座(市町村連携)」の新規連携先を開拓するため、東部中部の市町教育委員会を訪問し事業説明を行った。

生涯学習・社会教育担当者に、連携するメリットや連携の仕組みを丁寧に説明した。その結果、湯梨浜町教育委員会と琴浦町教育委員会が令和7年度に連携を希望された。

○中高生の学習スペースを夏季休業期間と冬季休業期間にも開設

7月・8月は、中学校・高校が夏季休業期間にはいり、平日の昼間に学習の場を必要とする生徒が多くなることが予想されたことから、多くの学校が夏季休業期間の7月20日(土)～8月20日(火)まで、平日も自主学習スペースを開設した。同様に、12月・1月は、12月23日(月)～1月13日(月・祝)まで開設し、中高生にとってより利用しやすい環境となるよう努めた。

○「ふるさと再発見生涯学習講座(歴史)」は抽選により受講者を決定

これまでは、先着順で受講者を決定し、申込初日に定員に達していた。リピーターの方も多かったため、今年度は抽選により受講者を決定した。その結果、受講者の大半が初めて参加される方であった。また、若い方も参加されており、抽選したことにより幅広い受講者層の参加につながった。

○「地域づくりスキルアップ講座」は自治会の改革について学ぶ内容

これまでは、広報に関する内容で企画してきたが、今年度は、デジタル化により活動を活性化させた自治会について学ぶ新たな内容とした。予想していたよりも受講者の関心が高く、自治会が抱える悩みをうまくとらえることができた。

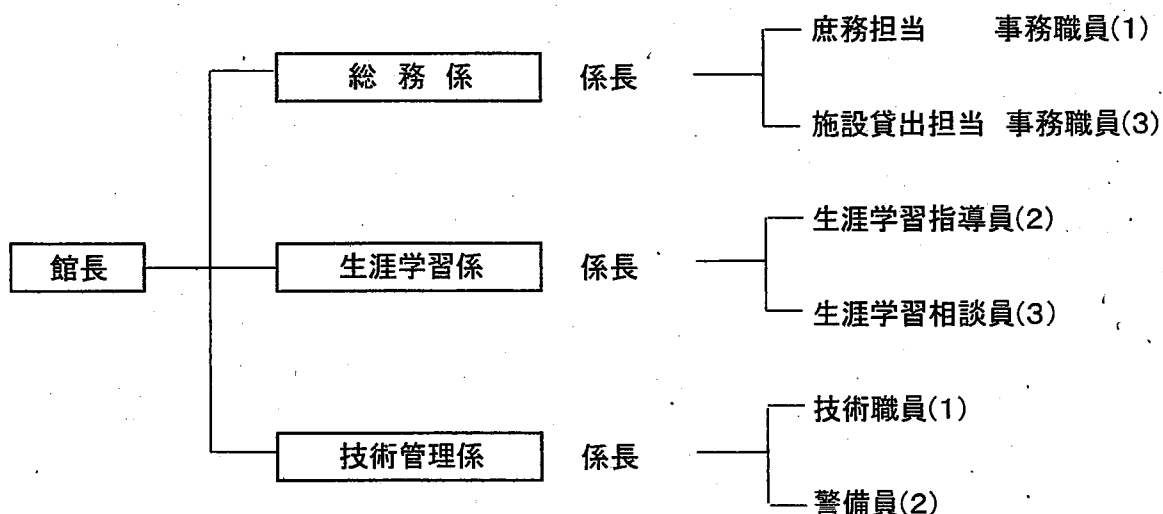
○「とっとり県民カレッジ講座(市町村連携)」は、「酒蔵見学」など楽しみをプラス

若桜町教育委員会と連携して開催した市町村連携講座では、地元の「太田酒造場」の見学など、受講者にとって「楽しみ」をプラスし企画を工夫した。若桜町とは「関係人口」をテーマに3年間連携して講座を開催した。講座をきっかけに、実際の地域づくりにつながることを期待できる内容となった。

○生涯学習公開講座でヒアリンググループ(磁気誘導ループ)を使用

手話通訳と要約筆記を行うとともに、受講者から要望があり、ヒアリンググループ(補聴器や人工内耳に直接音声を送り込むための情報機器。周りの雑音に邪魔されず、マイクから入った音声をイヤホンのように聞くことができる。)を会場に設置した。これにより、きこえにくい方に配慮することができた。

7 管理体制



8 管理施設の職員に係る雇用条件及び労働状況

	項 目	条件等	備考
1	職 種	常勤正職員(6名)	
2	契約期間	館長・再任用職員 1年 65歳を限度とする 上記以外の職員 無	
2	就業の場所	鳥取県立生涯学習センター	
4	労働条件の提示書面	職員就業規則	
5	始業・就業時間	(1)次の勤務時間の組み合わせによる。 A 始業 8時30分 就業17時15分 B 始業10時30分 就業18時15分 C 始業12時45分 就業21時15分 (2)休憩時間 勤務時間A・Bの場合 1時間 勤務時間Cの場合 45分 (3)所定労働時間を超える労働 有 (4)労働時間に係る協定 有 ※「時間外労働時間・休日労働に関する協定」	別途作成する月毎の勤務編成表による。
6	休 日	館長が理事長の承認を得て定める日	
7	休 暇	(1)年次休暇 ・暦年で与え、1年について20日 ・2月以降に新たに採用された職員は別表に定めている。 (2)その他の休暇 有給：年次休暇、特別休暇、病気休暇 子の看護休暇及び介護休暇	
8	賃金	(1)賃金 月額 (2)諸手当の額及び計算方法 ・扶養手当、通勤手当、住居手当 鳥取県の規定を準用 (3)割増賃金 ・月60時間まで 所定労働時間外 125/100 (22時以降150/100) 休日 135/100 (22時以降160/100) ・月60時間を超える時間 所定労働時間外 150/100 (22時以降175/100) 休日 150/100 (22時以降175/100) (4)賃金締切日 毎月月末 (5)賃金支払日 21日 (6)賞与 6月、12月 給与規定、鳥取県の規定を準用 (7)昇給 有 (時期4月) (8)平均月額 (諸手当を除く)	
9	退職金	中小企業退職金共済制度 任用期間の定めのない職員 係長月額 ー その他の職員 ー	
10	健康診断	健康診断を毎年1回行う	
11	その他		

	項 目	条件等	備考
1	職 種	非常勤職員(19日勤務 8名)	
2	契約期間	無 (4名) 有 1年 (4名)	
2	就業の場所	鳥取県立生涯学習センター	
4	労働条件の提示 書面	・職員就業規則 ・採用条件通知書	
5	始業・就業時間	(1)次の勤務時間の組み合わせによる。 A 始業 8時30分 就業17時15分 B 始業10時30分 就業18時15分 C 始業12時45分 就業21時15分 (2)休憩時間 勤務時間A・Bの場合 1時間 勤務時間Cの場合 45分 (3)所定労働時間を超える労働 有 (4)労働時間に係る協定 有 ※「時間外労働時間・休日労働に関する協定」	別途作成する月毎の勤務編成表による。
6	休 日	館長が理事長の承認を得て定める日	
7	休 暇	(1)年次休暇 ・採用日の属する年度における任用期間が6月以上10日 ・採用日に属する年度の翌年度以降1日加算される。 ・5月以降中途に採用された職員は別表に定めている。 (2)その他の休暇 有給 : 年次休暇、特別休暇 公務・通勤による病気休暇 無給 : 子の看護休暇及び介護休暇 私事による病気休暇	
8	賃金	(1)賃金 月額 1 (2)諸手当の額及び計算方法 ・通勤手当 常勤職員の例により算定した額に19日を21で除した額 (3)割増賃金 ・月60時間まで 所定労働時間外 125/100 (22時以降150/100) 休日 135/100 (22時以降160/100) ・月60時間を超える時間 所定労働時間外 150/100 (22時以降175/100) 休日 150/100 (22時以降175/100) (4)賃金締切日 毎月月末 (5)賃金支払日 21日 (6)賞与 6月、12月 月額報酬の100/100 期間率 6月以上継続勤務 100% 5月以上6月未満 80% 3月以上5月未満 60% 3月未満 30% (7)昇給 無 (8)平均月額 (諸手当を除く)	
9	退職金	無	
10	健康診断	健康診断を毎年1回行う	
11	その他		

	項 目	条件等	備考
1	職 種	非常勤職員(警備員 2名)	
2	契約期間	有 1年	
2	就業の場所	鳥取県立生涯学習センター	
4	労働条件の提示書面	・職員就業規則 ・採用条件通知書	
5	始業・就業時間	(1)次の勤務時間の組み合わせによる。 A 始業 7時30分 就業8時30分 B 始業19時15分 就業21時15分 平日・土曜日 C 始業17時15分 就業19時15分 日曜日・祭日 (2)休憩時間 無 (3)所定労働時間を超える労働 有 (4)労働時間に係る協定 無	別途作成する 月毎の勤務編 成表による。
6	休 日	館長が理事長の承認を得て定める日	
7	休 暇	(1)年次休暇 ・採用日の属する年度における任用期間が6月以上 7日 ・採用日に属する年度の翌年度以降1日加算される。 ・5月以降中途に採用された職員は別表に定めている。 (2)その他の休暇 有給 : 年次休暇 無給 : 病気休暇	
8	賃金	(1)賃金 1時間当たり (2)諸手当の額及び計算方法 ・通勤手当 常勤職員の例により算定した額に出勤日数を21で除した額 (3)割増賃金 無 (4)賃金締切日 毎月10日 (5)賃金支払日 21日 (6)賞与 無 (7)昇給 無 (8)平均月額 (通勤手当を除く)	
9	退職金	無	
10	健康診断	健康診断を毎年1回行う	
11	その他		

9 障がい者就労施設及びシルバー人材センター等からの物品、役務の調達実績

調達時期	調達物品名称	調達先の名称	調達数量	調達金額(円)	備考
4月2日	名刺		200枚	4,400	
4月26日	録音の文字起こし		95分	23,750	
5月9日	ポロシャツ		7枚	29,530	
6月4日	名刺		100枚	2,200	
6月21日	録音の文字起こし		80分	20,000	
7月30日	チラシ印刷		2,000枚	33,000	
9月4日	録音の文字起こし		90分	22,500	
10月22日	録音の文字起こし		105分	26,250	
10月5日	講師弁当		1個	1,200	
11月18日	チラシ印刷		2,700枚	11,715	
12月4日	録音の文字起こし		100分	25,000	
2月13日	録音の文字起こし		90分	22,500	
	名刺		100枚	2,200	

(注) 調達金額は税込み

10 その他管理の実態を把握するために甲が必要と認める事項

(1) 利用者等の要望の把握

ア 実施日 令和6年4月1日～令和7年3月31日

イ 把握方法 研修室等利用団体にアンケート調査をおこなう

ウ 回収数 4月168枚、5月169枚、6月186枚、7月211枚、8月175枚、9月197枚
10月241枚、11月214枚、12月193枚、1月164枚、2月179枚、3月172枚

エ 結果 (カッコ内は前年の数値)

(1) 利用の主な理由(複数回答可)

「利用料金が安い」52%(54%)、「交通の便が良い」50%(54%)、「施設規模が適当」41%(38%)

「気持ち良く利用できる」36%(35%)、「その他」2%(1%)

(2) 利用の満足度

「とても満足」66%(67%)、「満足」32%(32%)、「やや不満」1%(0%)、「不満」0%(0%)

(3) 職員の対応

「とても満足」68%(69%)、「満足」32%(32%)、「やや不満」0%(0%)、「不満」0%(0%)

(4) 清掃は行き届いていますか

「とても良い」69%(70%)、「良い」30%(29%)、「少し悪い」0%(0%)、「悪い」0%(0%)

(4) 会館に置いてある案内チラシを見られますか

「よく見る」18%(18%)、「ときどき見る」57%(56%)、「ほとんど見ない」17%(18%)

オ 利用者のお気づきの点(自由記述)と会館の対応

(1) 「Wi-Fiがあってほしい」

講義室と中研修室(6)とロビーには無料Wi-Fiを整備していたが、その他の研修室には有線LANしかなかった。今年度途中から中研修室・大研修室の利用者に無料で貸し出すルーターを1台整備した。

(2)「駐車場を多くしてほしい」「駐車場が少なくて困る」

駐車場には63台駐車できるが、大きな行事があるなど利用者が多いときは駐車場が満車になる。会館では広い駐車場を確保できない。公共の交通機関や近隣の有料駐車場の利用をお願いしている。

(3)「通路を大声で話す人が多いのが気になります」

すでに掲示している貼紙を、よく目立つものに代えて、通路で大きな声を出さないように注意喚起した。

今後とも利用者の要望等を踏まえて、施設運営の改善に努めたい。

(2)利用者の意見・要望処理

受 理 日	意見・要望の概要	対 応 状 況
時 々	駐車場満車で、駐車できない。	周辺の有料駐車場を案内している。

(3)利用者の事故等の状況

発 生 日	事故等の概要	対 応 状 況
5月1日	利用者がダンスの練習中にジャンプで着地に失敗して、右太ももを打撲した。	会館が契約している公立文化施設災害補償保険(被災者傷害見舞制度)の対象となるため、手続きを行い、見舞金が支払われた。
7月17日	利用者がロビーを歩行中に、転倒した。左膝と胸を打撲した。	痛みがひどく動くことが困難であったため、会館職員が救急車を要請した。 会館が契約している公立文化施設災害補償保険(被災者傷害見舞制度)の対象となるため、手続きを行い、見舞金が支払われた。

令和6年度とっとり県民カレッジ講座（市町村連携） 実施報告	
名 称	地域をつなぐ「子どもの居場所」
日 時	令和6年10月5日（土） 午後1時から午後4時30分まで
内 容	1 目 的 地域のつながりの希薄化、少子化によるこども・若者同士の育ち合い・学び合いの機会の減少等により、「こども・若者が地域コミュニティの中で育つ」ことが困難になっている。孤独・孤立への不安、児童虐待の相談対応件数や不登校、ネットいじめ、自殺するこども・若者の増加等、こども・若者を取り巻く課題は複雑かつ複合化している中、全てのこどもが、安全で安心して過ごせる家庭以外の居場所が今求められている。 子どもは未来の地域を担う宝であり、子育ては家庭だけが担うものではない。子どもが地域とかかわることは、地域全体の活力を育むだけでなく、未来の地域を担う人材の育成につながり、持続可能な地域社会の実現を可能とする。 本講座は、学校、地域の大人、社会教育関係者等の様々な人たちが集まり「子どもの居場所」について考えることで、新しいつながりと取組が生まれる場とする。 2 主 催 鳥取県立生涯学習センター 3 共 催 西部地区社会教育担当者研究協議会 4 内 容 ・講演会（80分） 「子どもの居場所づくりについて考える」～子どもを応援する地域を目指して～ 講師：特定非営利活動法人 Learning for All 子ども支援事業部マネージャー 宇地原 栄斗さん ・ワークショップ（105分） テーマ：子どもの居場所「現在」と「未来」 ファシリテーター：大山町まちづくり課 柏尾正樹さん グループファシリテーター：西部社会教育担当者研究協議会が担当 5 受講者数 会場参加者：25名（スタッフ等含めた総数：46名） YouTube 視聴回数：77回（2か月） 6 実施結果 ・中部2名、西部16名であった。 ・年代は、40代までが45%、50代が33%、60代が22%であった。 <u>講演会について</u> ・「大変よかった」44%、「よかった」50%、「無回答」6%であり、「よかった」以上の回答が94%であった。 〔自由記述〕 ○子どもが居場所だと思える所が居場所だという事。子どもが自分で自分の事を決める事が出来る場所、これはすごく大事だなという事。 ○居場所作りを考える上で大切で、気づきのような学びがありました。良かったです。 ○グループワークもあって、とても入りやすかったです。 など <u>ワークショップについて</u> ・「大変よかった」22%、「よかった」61%であり、「無回答」17%であり、「よかった」以上の回答が83%であった。

〔自由記述〕

- 普段している活動についてのフィードバックをいただいた。
- もっともつつこんだ話をしてみたかった。ちょっとその一点のみ気になりました。
- 違う立場の方々と思いを共有することができ、大変おもしろかった。 など

講座で学んだことを今後どのように活かしたいと思うか

- ・「ボランティア活動などで地域での活動に活かしたい」 38%、「仕事で活かしたい」 33%「さらに深く学びたい」 24%、「自分の人生をより豊かにしたい」 5%であった。

〔自由記述〕

- 子どもの時から地域活動に参加させることによって地域を大切にしてくれると思った。
- 自分の住む地区の活動に活かしたい。 など

講座全般についての意見・感想

〔自由記述〕

- 「居場所」はこれからのテーマだと思いますので、しっかり学びたいと思います。
- 地域一丸となって子どもたちを育てていきたいと思います。 など

7 成果

- ・参加人数は少なかったが、地域で子どものためにと活動している方、これから何かしたいと思っている方、学校の先生、フリースクールの経営者など、多様な方に参加いただけた。
- ・講演の中にグループワークが組み込まれており、参加者が「子どもの居場所」について自分ごととして考えることができた。
- ・ワールドカフェでは、どのグループも笑顔が見られ活発な意見交換がされた。こどもの居場所の運営をされている方も複数参加されており、参加者同士の深い学びにもつながった。
- ・スタッフがファシリテーター等の役割を担うことで、スタッフのスキルアップにもつながった。

8 課題

- ・対象を明確にして（特にきてもらいたい層）、その人へ向けた目的・ねらいの講座に焦点を絞って企画をすると参加者の満足度につながると考える。
- ・ワールドカフェでどんな話をするのか、ファシリテーターの役割がどんなものか、事前の打合せが足りなかった。講座当日の準備時間に最終打合せの時間を十分設けるなど工夫をしたい。
- ・参加者が少なかった。開催時期を検討したり、市町村担当者の直接的な声掛けの強化をお願いしたりする必要がある。

令和6年度とっとり県民カレッジ講座（市町村連携）	
名 称	（わ）ワクワク！（か）感動！（さ）再発見！～深掘りちいき探訪～
日 時	令和6年8月31日（土） 午後1時から午後4時30分まで
内 容	1 目 的 若桜町では人口減少や高齢化、地域コミュニティの衰退等により、地域づくりの担い手不足が課題となっている。農業においても、耕作放棄地が増え、後継者不足の問題がせまっている。 令和6年度は、令和5年度の内容を踏まえ、若桜の地域資源をいかした若桜らしい商品をとおして、若桜の豊かな自然環境や農業の現状などについて知るとともに、令和5年度の講座でもキーワードの1つであった「関係人口」について、さらに深く学び・つながる場とする。 また、大学生が地域に入り込んで農作業の手伝いや地域住民と交流する事例を学び、今後の若桜における大学生と住民のつながりづくりにつなげる。 2 主 催 鳥取県立生涯学習センター 3 共 催 若桜町教育委員会 4 内 容 （1）社会見学（60分） 場 所：太田酒造場のバックヤード・酒蔵見学 説明者：〃 （2）スペシャルトーク（30分） 登壇者：〃 （3）活動紹介（10分） 発表者：井手 綾花さん（若桜で活動する鳥大生） （4）参加型車座トーク（70分） コーディネーター：〃 トークメンバー：〃 5 受講者数 会場参加者：29名 登壇者（6名）とスタッフ（7名）含めた総数：42名 6 実施結果 ・東部19名、中部4名、西部1名、無回答2名であった。 ・年代は、20代が23％、30代が4％、40代が15％、50代が19％、60代が19％、70代以上が12％、無回答が8％であった。 <u>社会見学について</u> ・大変よかった62％、よかった19％であり、無回答19％であり、「よかった」以上の回答が81％であった。 〔自由記述〕 ○実際に現地に出向き、造り手の言葉を聞いたのは、貴重な体験となった。アイスブレイクも兼ねて全体の雰囲気がまとまった。（バス1台の移動が効果あり） など

スペシャルトークと活動紹介について

- ・大変よかった65%、よかった27%、無回答8%であり、「よかった」以上の回答が92%であった。

〔自由記述〕

- 他県から来られた方が、地元住民より熱い!!ことに改めて驚き、感心しました。
- 資料が簡潔でわかりやすく、実例が多くよかった。 など

参加型車座トークについて

- ・大変よかった58%、よかった38%、無回答4%であり、「よかった」以上の回答が96%であった。

〔自由記述〕

- 皆さんのストレートな意見がきけて心に響きました。素直にいろいろお話をしてもらえてよかったです。 など

講座で学んだことを今後どのように活かしたいと思うか

- ・「ボランティア活動などで地域での活動に活かしたい」が42%、「仕事で活かしたい」が31%、「自分の人生をより豊かにしたい」が13%、「さらに深く学びたい」が9%、「特に活かす予定はない」が6%であった。

〔自由記述〕

- これからの地域活動で学生と邁進できたらと思う。
- もっとつながりを大切にしたいと感じた。 など

講座全般についての意見・感想

〔自由記述〕

- 若い人、キーマンがいるという話がうれしかったです。若い人がつながって、そこに我々も入っていけたらいいなと思いました。若い人に元気をもらいたいですね。
- 若者が関係人口になるステップを丁寧に話していただいた。地域の担い手不足解消は今後もテーマとして続けて欲しい。 など

7 成果

- ・ふだんは入れない酒蔵にはいれたとか、ふだん聞いたことがない大学生の活動を本人たちから聞いたことなどが、受講者にとって新鮮で、得ることが多かったことがアンケートからもうかがえた。
- ・社会見学と座学があり、内容のバランスが良く楽しみながら学習できる内容であった。
- ・事前の準備をしっかりと行い、豊富な内容をほぼ予定していた時間どおりに実施できた。
- ・若桜町教育委員会と連携をはじめて3年目。1年目、2年目の内容を踏まえた集大成として、良い内容の講座となった。

8 課題

- ・車座トークが、内側の人たちの話の時間が長くなり、受講者（参加者）が発言したり、話し合ったりする時間が少なかったため、受講者にとってはものたりない印象となっていました。
- ・台風10号の接近にともない、関係機関と調整し状況によっては延期にすることを決定した。今後は、講座の企画段階から台風等の場合にはどうするか方針を決めておき、延期の場合は、日にちと会場も押さえておくなどの事前準備をしたい。
- ・来年度は若桜町と連携するかどうか早めに協議し、連携しない場合は、他の市町への働きかけが必要である。

生涯学習交流会事業（まなび・ふれあい交流会） 実施報告書	
名 称	「第17回まなび・ふれあい交流会」
実施日	令和7年3月8日（土）～3月9日（日）
内 容	1 目 的 生涯学習スクール「まなび」の登録団体を中心として一般参加団体も交えて日頃の学習成果発表と交流の場を提供することにより、生涯学習への意欲を高め生涯学習活動への参加を促進し、もって生涯学習の振興に寄与する。 2 参加団体 生涯学習スクール「まなび」登録団体27団体、一般参加団体11団体 3 場 所 鳥取県立生涯学習センター（県民ふれあい会館） 4 内 容 展示発表・舞台発表・ミニコンサート・福祉団体活動紹介・体験等 5 来 場 者 延べ約1,600人 6 結 果 ◇アンケート結果 ・来場者のアンケートは、どの内容についても「とてもよい」、「よい」の合計が70%以上、展示、舞台については90%以上、体験は86%と概ね高い評価を得た。 ・自由記述では、「生涯学習の成果を発表できる場をぜひ毎年提供していただきますようにお願いします」「体験が良い経験でした」「ロビーでの販売、昨年は午前中で売り切れ。今年は在庫がありよかったです」「素晴らしいイベントだと思います。たくさんの方に会え交流を深めました」などの意見があった。 ◇実施結果 ・8日（土）、9日（日）とも、天候に恵まれ和やかな交流会となった。集客・駐車場などの課題はあるものの、参加者も来場者も楽しめる交流会ができたのではないかと感じる。 ・来場者数は前年より若干少ない約1,600人となったが、展示会場では特に昨年同様の来場者があった印象を受けたという方が多かった。 ・オープニングセレモニーは昨年同様ホールで実施し、テープカット等は行わず簡易なものとした。鳥取県教育委員会の林憲彰次長を来賓として迎え、祝辞をいただいた。セレモニーに引き続きゲストとして「沖縄音楽グループゆいま〜る」に出演していただいた。障がいのある方も一緒に舞台に立たれ、多くの来場者から「感動した」という感想をいただいた。 ・ミニコンサートは8日（土）に全6団体が舞台に上がり、チアダンス・弾き語り・楽器演奏、マジックなどいろいろな演奏や演技を披露された。内容が素晴らしかったと評価していただいた一方、観客数が少なくてもったいないとの意見があった。昨年の課題であった幕間の長さは10分短縮されたが、集客が課題として残った。 ・展示発表は各団体ごとで随所に工夫が見られ、1年をかけて準備されてきた成果が見える素晴らしい内容であった。体験コーナーは昨年の7団体から9団体に増え、毎年楽しみにされている方もあり好評であった。 ・舞台発表は、9日（日）1日で全13団体が出演した。今年は落語など新しい団体も加わり、バラエティに富んだ、見応えのある発表であった。進行もスムーズで、出演者からは楽しく演技できたとの声をいただいた。フィナーレでは昨年同様に「ふるさと」の合唱を行い、ギター演奏で生歌・手話・踊りという構成で行われた。 ・ロビーでは福祉団体4団体がそれぞれの商品を販売した。今回お茶席の実施はなかったが、その分飲食できる休憩コーナーを広くとることができた。2日目に弁当、パンなどの販売があったので、来場者、出演者それぞれに、食事をしながらの交流を楽しんでもらうことができた。 ・福祉団体には、すぐに売り切れとならないよう、多めに商品の準備をお願いしたが、完売かほぼ完売という結果で、来場者、福祉団体の双方に喜んでもらえた。

名称	令和6年度「ランチタイムイベント」	
発表日	令和6年5月～令和7年4月の内、県立生涯学習センターが指定する日	
内容	【目 的】	音楽やダンス等の生涯学習に取り組む団体及び個人が日頃の学習成果を発表することにより、生涯学習への意欲を喚起するとともに、来館者への憩いの場を提供する。
	【場 所】	鳥取県立生涯学習センター 1階ロビーの指定場所
	【時 間】	12:00～13:00(音チェック及びリハーサル時間含む)
	【対 象】	県内で音楽やダンス等の生涯学習に取り組む団体及び個人
	【出演料】	無料
	【申込方法】	事前に窓口、電話等で相談のうえ、申込用紙を提出する。応募多数の場合は、発表を断る場合がある。発表の可否は、他の催物状況及び申込内容を検討のうえ通知する。
	【実施結果】	○桂小文吾落語会 実施日:7月10日(水) 開催時間:12:15～12:45 発表者数:1名、来場者数:31名 ○エンジョイ尺八コンサート 実施日:8月7日(水) 開催時間:12:15～12:50 発表者数:4名、来場者数:30名 ○尺八奏者「TERU 功山」尺八コンサート 実施日:10月16日(水) 開催時間:12:15～12:50 発表者数:1名、来場者数:25名

家庭教育支援事業 実施報告書	
名 称	令和6年度 家庭教育支援講座 出前講座魔法の板「カブラ」で遊ぼう！（東部会場）
日 時	令和6年8月20日（火） 10:00～12:00
内 容	1 目 的 昨今、少子化、核家族化、地域のつながりの希薄化、孤立化がより一層進み、子育てに自信が持てない保護者や親子の信頼関係が築けていない家庭の増加など、家庭教育の低下が懸念されている。本講座では、木製ブロック「カブラ」を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、家族のコミュニケーションを図る。 2 主 催 鳥取県立生涯学習センター 3 会 場 4 講 師 鳥取県立生涯学習センター職員 5 参加対象 6 参加者数 60名（子ども31名 保護者24名 保育士5名） 7 応募目的 たくさんの「カブラ」で遊び、創作活動をすることで、子どもたちの集中力、想像力、協調性を育てたい。 8 実施結果 ・令和3～5年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、子どもと教職員のみが参加する事業としていたが、今年度は保護者も参加し、連携して実施できる団体を募集した。保護者とのコミュニケーションを図ることを目的に出前講座受入先で無事に講座を開催することができた。 ・センター職員がカブラの扱い方について説明した後に、競い合う時間を3分と決めて高さ比べを2回行った。カブラに慣れてきたら今度は家と橋づくりに挑戦し、子どもと保護者で協力して、小さな一つの家から家を何個も作り寄せ、街並みへと創作活動を展開した。家や橋を作っていく子どもたちの集中力と創造力を感じることができた。 ・慣れた環境での開催ということもあってか、とても良い雰囲気の中で開催することができたことは、出前講座ならではの良さと感じた。 《保護者からのアンケート結果》 ・保護者を対象に行ったアンケートでは、総合評価「よい」以上と回答した人が100%と高い評価を得た。 「子どもと一緒に活動できてよかったです。」 「兄弟がおり、なかなか2人の時間がとれないので楽しくできました。」 「楽しく遊べて大変よかったです。ありがとうございました。」 「子どもも楽しんでいて、すごく良い経験ができました。ありがとうございました。」 「進行や内容がすごくていいので楽しかったです。2時間は長いかなと最初思いましたが、1日でもよかったぐらいです。もっと回数をふやしてほしい。」 などの感想があった。 《保育園からの報告》 ・一種類の板だけでいろいろな物をつくれることや、皆で協力すると大きな作品ができることなど、様々なあそび方があることを知った。作り方を詳しく教えていただいたおかげで、親子でふれあいながら楽しくつくってあそぶことができた。 ・子どもたちの創造や、集中力、コミュニケーションを育む機会となった。 ・かまくらやきりんなど、大がかりなものであそべる機会はとても貴重だった。親子で集合写真を撮るなど、よい思い出になった。 ・途中、カブラを倒してしまった時の具体的な言葉のやりとりの方法や、もう一度つくってみるという姿勢についても教わり、講座後、友だち同士でカブラを楽しむ姿がみられている。有意義な講座をありがとうございました。

家庭教育支援事業 実施報告書	
名 称	令和6年度 家庭教育支援講座 出前講座魔法の板「カブラ」で遊ぼう！（中部会場）
日 時	令和6年7月11日（木） 10:00～12:00
内 容	1 目 的 昨今、少子化、核家族化、地域のつながりの希薄化、孤立化がより一層進み、子育てに自信が持てない保護者や親子の信頼関係が築けていない家庭の増加など、家庭教育の低下が懸念されている。本講座では、木製ブロック「カブラ」を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、家族のコミュニケーションを図る。 2 主 催 鳥取県立生涯学習センター 3 会 場 4 講 師 鳥取県立生涯学習センター職員 5 参加対象 年長・年中児 6 参加者数 71名（子ども36名 保護者30名 保育士5名） 7 応募目的 たくさんの「カブラ」で遊び、創作活動をすることで、子どもたちの集中力、想像力、協調性を育てたい。 8 実施結果 ・令和3～5年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、子どもと教職員のみが参加する事業としていたが、今年度は保護者も参加し、連携して実施できる団体を募集した。保護者とのコミュニケーションを図ることを目的に出前講座受入先で無事に講座を開催することができた。 ・センター職員がカブラの扱い方について説明した後に、競い合う時間を3分と決めて高さ比べを2回行った。カブラに慣れてきたら今度は家と橋づくりに挑戦し、子どもと保護者で協力して、小さな一つの家から家を何個も作り寄せ、街並みへと創作活動を展開した。家や橋を作っていく子どもたちの集中力と創造力を感じることができた。 ・慣れた環境での開催ということもあってか、とても良い雰囲気の中で開催することができたことは、出前講座ならではの良さと感じた。 《保護者からのアンケート結果》 ・保護者を対象に行ったアンケートでは、総合評価「よい」以上と回答した人が95.5%と高い評価を得た。 「親子で楽しめました。」 「全てよかったです。プロだなと感じました。子どもと一緒に遊べてよい機会でした。」 「はじめての経験でとても楽しめました！」 「保護者と一緒に活動ができる遊びが今後も増えるといいなと思いました。」 「子どもたちが自主的に活動して楽しんでいたのでよかったです。」 などの感想があった。 《こども園からの報告》 ・5歳児は、友達と協力してカブラを高く積み上げ、協力し合いながら遊び込んでいく姿が印象的でした。4歳児は、2、3人の友達と一緒に家やタワーを作り、みんなで作ったら面白いものができるということを感じる良い機会になりました。木製の積み木は、崩れた時の音も心地良く、歓声が上がっていたのも印象的でした。親子で会話を楽しみながら、一緒に楽しい時間を共有することができました。遊びながら、手先の器用さを養う良い遊びだと思いました。積み木を高く積むためにそっと乗せる、やさしく触れるなど、指先の感覚や力加減を学ぶことができる遊びだと実感しました。遊戯室に入ると「木のおいがする。」と喜び、カブラの作品を見て遊ぶことに期待を膨らませていました。事前に「壊れてもまた作ればいいこと」「壊れた時には謝る」など約束があることで、また頑張るぞというやる気になりました。高さ比べなどで崩れてもやり直しできる、試行錯誤を重ねることができるので、子どもたちも失敗しても大丈夫やってみようという気持ちにつながっていました。いろいろお世話になりました。ありがとうございました。

家庭教育支援事業 実施報告書	
名 称	令和6年度 家庭教育支援講座 出前講座魔法の板「カブラ」で遊ぼう！（西部会場）
日 時	令和6年6月14日（金） 10:00～12:00
内 容	1 目 的 昨今、少子化、核家族化、地域のつながりの希薄化、孤立化がより一層進み、子育てに自信が持てない保護者や親子の信頼関係が築けていない家庭の増加など、家庭教育の低下が懸念されている。本講座では、木製ブロック「カブラ」を使って親子で創作活動を行い、集中力・創造力・協調性を養いながら、家族のコミュニケーションを図る。 2 主 催 鳥取県立生涯学習センター 3 会 場 4 講 師 鳥取県立生涯学習センター職員 5 参加対象 年長・年中・年少児 6 参加者数 42名（子ども20名 保護者10名 保育士3名 大山町内他保育所保育士9名） 7 応募目的 たくさんの「カブラ」で遊び、創作活動をすることで、子どもたちの集中力、想像力、協調性を育てたい。 8 実施結果 ・令和3～5年度は新型コロナウイルス感染症対策のため、子どもと教職員のみが参加する事業としていたが、今年度は保護者も参加し、連携して実施できる団体を募集した。保護者とのコミュニケーションを図ることを目的に出前講座受入先（ ）で無事に講座を開催することができた。 ・センター職員がカブラの扱い方について説明した後に、競い合う時間を3分と決めて高さ比べを2回行った。カブラに慣れてきたら今度は家と橋づくりに挑戦し、子どもと保護者で協力して、小さな一つの家から家を何個も作り寄せ、街並みへと創作活動を展開した。家や橋を作っていく子どもたちの集中力と創造力を感じることができた。 ・慣れた環境での開催ということもあってか、とても良い雰囲気の中で開催することができたことは、出前講座ならではの良さと感じた。 《保護者、保育士からのアンケート結果》 ・保護者、保育士を対象に行ったアンケートでは、総合評価「よい」以上と回答した人が100%と高い評価を得た。 「競う遊び、協力する遊び、自ら構成して集中する遊びなどいろいろな発想が促されることを感じました。」 「たまたま行ける日だったので、来てみたのですが、とても楽しかったです。」 「しっかりカブラで遊び込める時間があったので楽しかった。片付けの時間も楽しくなるよう工夫しており、良いなと思った。」 「片付けも大事ということを伝えておられ、良かった。片付け方もまず、怪獣になって作ったものをこわしてから・・・と遊び方が充実していて良かった。」 などの感想があった。 《 からの報告 》 ・子どもたちはもちろんのこと、保護者の方も夢中になって楽しんでおられましたし、町内の保育士たちもカブラを使った様々な遊び方を学ぶ機会となり、とても有意義な時間であったと感じています。子どもたちは、早速その日の午後からカブラを使って、みんなで町などを作って楽しんでいました。3歳児には少し難しいかな？と思っていましたが、夕方保育時には3歳以上児で協力して楽しむ姿が見られ、うれしく思いました。今回教えていただいたことで、今後も年上の子が年下の子に遊び方を教えながら引き継がれていくのだろうと期待しているところです。スタッフの皆様ありがとうございました。

ふるさと再発見生涯学習講座事業 実施報告書	
名 称	令和6年度ふるさと再発見生涯学習講座(自然)初夏の草花と滝を楽しむ～青谷・湯梨浜のジオスポット～
日 時	令和6年5月18日(土) 7:30～16:10
内 容	1 目 的 鳥取県東部の不動滝(鳥取市青谷町)と子守神社及び鳥取県中部の今滝と不動滝(湯梨浜町)で、初夏に自生する植物について学ぶ。その地に分布する特徴的な草花を観察しながら、その名前や特徴を学ぶとともに、ふるさとの自然環境について考え、魅力を再発見する契機とする。 2 主 催 (1)講座企画 鳥取県立生涯学習センター (2)旅行実施 3 観察場所 鳥取市青谷町 不動滝周辺、子守神社、井手ヶ浜 湯梨浜町 今滝、不動滝 4 講 師 前田 雄一 氏 (前田森林植生研究所所長) 一澤 麻子 氏 (鳥取県生物学会会員) 5 行 程 米子駅 → ハワイアロハホール → かけべ伝承館 → かけべ伝承館周辺 → 子守神社 → かけべ伝承館(昼食) → 井手ヶ浜 → 今滝 → 不動滝(湯梨浜町) → ハワイアロハホール → 米子駅 6 受講者数 19名(内訳:東部2名、中部2名、西部15名)(定員20名) ※1名キャンセル 7 実施結果 ・広報は3月末に新聞折込等にて配布の事業案内チラシ、ホームページ等で行い受講者20名を決定した。開催日前日に1名キャンセルがあり、受講者19名で実施した。 ・米子駅を始発として行程を設定したこと、また西部地区在住者は中部地区になじみが少ないことなどから、西部地区からの受講者が8割を占めた。 ・5つの観察地はバスで移動して巡り、徒歩での移動を最小限に抑えたことから、効率的に植物観察を行うことができた。山と海が近い地理の特徴から、地理的に異なる観察地を多数巡ることができ、植物の多様さや観察地ごとの地質的な違いを学ぶ観察会とすることができた。 ・かけべ伝承館周辺の観察において、5月半ばを過ぎてからの観察時期であったことや道脇の草刈りのため、4月後半の下見の際には観察できた花があまり観察できなかった。 ・井手ヶ浜を観察地に加えたことで、54年ぶりの開花となったネザサの群生が見られ貴重な機会とすることができた。花ばかりでなく、実を付けたネザサ、開花後に枯れていくネザサの様子も観察することができた。 ・2名の講師からは、植物名や植物の特徴について説明があったほか、地質学的な説明もあった。受講者からの質問には随時、講師から回答があった。いずれの講師も植物の名称や生態に造詣が深く植物観察会の経験も豊富だったため、受講者から大変好評だった。 8 アンケート結果 ・受講者19名のうち18名からアンケート回答を得た。コース・見学内容の評価は、とてもよい89%、よい11%で、講師の評価は、とてもよい94%、よい6%と、いずれも高い評価だった。 ・総合評価は、とてもよい89%、よい11%と、回答者全員から高い評価を得た。 ・来年度も自然講座を実施した場合、回答者全員から参加するとの回答を得た。 ・受講者からは「青谷・湯梨浜は西部からはほとんど来ることがなく勉強させていただきました」「浜辺から山間部の植物・植生を学べて、とてもよかった」「知識の豊富な先生方の解説をありがとうございました」「はじめての参加でも楽しく学習できました。お昼ご飯もおいしかったです」「参加人数を増やしてほしい」といった意見があった。

ふるさと再発見生涯学習講座事業 実施報告書	
名 称	令和6年度ふるさと再発見生涯学習講座(歴史) 守り継がれた地域の仏さま【東部編】～平安・鎌倉・江戸時代の姿～ 結果概要
日 時	令和6年11月4日(月・振) 7:30～17:00
内 容	1 目 的 鳥取県全域に多く存在する文化財は、当時の人々の生活を知る手がかりや、現代に生きる私たちの生活に彩りを与えてくれる存在となっている。 本講座では、鳥取県東部の寺院で守り受け継がれている仏像等に着目し、その宗教的価値のみでなく美術的・時代的特徴について現地で学習し、地域に根差した文化財への理解と関心を深め、ふるさと鳥取の魅力を再発見する。 2 主 催 (1)講座企画 鳥取県立生涯学習センター (2)旅行実施 旅行業者 3 共 催 鳥取県地域社会振興部文化財局 4 講 師 杉原 諒 氏(鳥取県地域社会振興部文化財局文化財課 文化財主事) 伊藤 康晴 氏(鳥取市歴史博物館(やまびこ館) 学芸員) 5 行 程 米子駅前 → 北栄町役場大栄庁舎駐車場 → 鳥取市 沢井手公園 → 学行院 → 成田山青龍寺(昼食) → 乾向山大雲院 → 鳥取市 沢井手公園 → 北栄町役場大栄庁舎駐車場 → 米子駅前 6 受講者数 20名(内訳:東部14名、中部2名、西部4名) 7 実施結果 ・ 広報は9月下旬からホームページで開始し、県内公民館等へのチラシを配布するなどして行った。定員を超えて27名の応募があったため、抽選により受講者20名を決定した。 ・ 米子駅を始発として行程を設定したが、西部地区からの受講者が4名と全体の2割にとどまった。東部地区は14名と7割を占めた。 ・ 受講者の年代は20代から80代以上と幅広かった。特に20代の男女が参加され、高年齢層だけではなく若年齢層にも興味を持っていただくことができた。30代、40代の参加はなかった。70代が11名と、最も多かった。性別の内訳は女性が11名、男性が9名と、ほぼ同程度であった。 ・ 前年度の講座は開催時期が11月中旬と肌寒かったことから、本年度は11月初めに開催した。本年度の講座は晴天にめぐまれ、過ごしやすい気候の中で開催することができた。 ・ 東部・中部・西部に駐車場と乗降場所を設け、移動には中型バスを使用した。 ・ 全体講師の杉原 諒氏には、各仏像について、造立時期による美術的特徴や魅力について解説いただいた。各仏像の特徴を押さえた的確な解説をいただくことができ、受講者からも高評価をいただいた。また、レジュメは受講者からの評価も高かった。 ・ 講師の伊藤康晴氏には、大雲院の成り立ちや役割の変遷について解説いただいた。長年、大雲院の資料整理等に深く携わってこられた伊藤氏を講師とすることで、限られた時間の中でポイントを押さえた解説を行っていただけた。受講者が大雲院の深い歴史を理解することができたと推察する。 8 アンケート結果 ・ 受講者20名全員からアンケート回答を得た。

	・ 日程の評価は、とてもよい 75% (15 人)、よい 20% (4 人)、ふつう 5% (1 人)。 ・ コース・見学内容の評価は、とてもよい 80% (16 人)、よい 15% (3 人)、悪い 5% (1 人)。悪いと回答した方は学院をコースに含むことが不満だった様子。 ・ 講師の評価は、とてもよい 80% (16 人)、よい 15% (3 人)、とても悪い 5% (1 人)。とても悪いと回答した方は、コース・見学内容の評価で悪いと回答した方であり、講師にもっと話を聞きたかった様子。 ・ 総合評価は、とてもよい 80% (16 人)、よい 10% (2 人)、ふつう 5% (1 人)、無回答 5% (1 人)であり、9割以上が「よい」以上と回答し、高い評価を得た。 ・ 来年度も歴史講座を実施した場合、受講者全員から参加するとの回答を得た。 ・ 受講者からは「身近な鳥取でこんなにすばらしいものがあつたのかと感動した。なかなか自分だけでは来られない場所、見られない場所に連れて行ってもらって、ありがとうございました」、「講師さんの説明がよかったです。ゆったりとした時間配分がしてありうれしかった。お弁当がとてもおいしかったです」、「知らないことばかり。西部に住んでいるので、多分一生この機会を頂かなかったら行けなかったところばかりです。本当にありがとうございました！家族・知人に話したり、自分でももっと勉強したくなりました」、「初参加でしたが、とても良かったです」などの意見があつた。
--	---

令和6年度地域づくりスキルアップ講座 実施報告書	
名 称	令和6年度地域づくりスキルアップ講座
日 時	令和6年11月16日(土) 午後1時30分から午後4時00分まで
内 容	1 目 的 防災や福祉などの観点で、住民同士のつながりや共助の重要性はより増している。にもかかわらず、地域コミュニティの希薄化が進んでいる。希薄化の原因としてライフスタイルの変化等、様々な要因があげられるが、活動内容や運営方法が今の時代に必ずしもマッチしておらず、魅力的な活動として捉えられていないことも要因の一つである。そのような中、組織を見直し自治会活動の運営を円滑にし、活動の参加者数を増やすなど成果を出している自治会がある。 本年度は自主的、定期的に生涯学習を行う団体として、身近な「地域づくり」を行う組織である、地縁団体に焦点をあて、自主的かつ活発な自治会活動を行っている団体から、時代に即した自治会活動を学ぶ。また、演習を取り入れた実践的な講座とする。 2 主 催 鳥取県立生涯学習センター(県民ふれあい会館) 3 会 場 エキパル倉吉 多目的ホール(〒682-0021 倉吉市上井195-12) 4 講 師 5 内 容 デジタル化に至るまでの経緯、旗ヶ崎二区公式 LINE の活用方法 旗ヶ崎二区公式 LINE の体験 6 受講者数 28名 7 実施結果 ・定員の20名を上回る28名の参加があった。 ・東中西部の自治会に関係する組織に広報を依頼した結果、東部と西部からも11人の参加があった。 ・活発な質疑応答が見られた。デジタル化に対する質問もあったが、自治会運営についての質問も多くあった。 〔アンケート結果〕 回収 25枚 ・東部:3名 中部:14名 西部:8名 ・年代については、30代2名、40代3名、50代5名、60代9名、70代6名で、幅広い年代層に受講していただけた。 ・情報の入先としては、チラシ15名、HP・FB1名、知人の紹介3名、ma・navi2名、その他は4名となった。 ・受講理由については、内容に興味を持った22名、知人に誘われた2名、その他2名となった。ほぼ全員が内容に興味を持って受講しており、関心の高さがうかがえた。 ・講座内容については、大変よかったが16名、よかったが8名となった。1名が無記入だったが、ほぼ全員がよかった以上の評価をした。 ・自由記述では、我々の自治会も前向きに実行してみたいです。町内の情宣活動を充実させることで、町内活動や自治会加入数が活性化すること。そのために公式 LINE の使用が有効であることを教えていただけてよかったです。等の感想があった。

健康セミナー事業 実施報告書	
名 称	健康セミナー 『まちの保健室』がやってくる!! (同時開催:コグニサイズ体験教室)
実施日	令和6年9月3日(火)13:00~15:00
内 容	1. 目 的 県民の健康意識の高揚と人生100年時代の健康に関する学びへの参加意欲の促進を目指し、鳥取県立生涯学習センターを会場に鳥取県看護協会「まちの保健室」を開催するとともに、健康づくりへの関心を高めるための健康に関する体験教室も同時に開催する。 2. 主 催 鳥取県立生涯学習センター 【協力:公益社団法人鳥取県看護協会】 3. 会 場 鳥取県立生涯学習センター 1階ロビー・1階和室1. 2 4. 内 容 健康チェック・健康相談開始、コグニサイズ体験教室 5. 対象者等 【対象者】 県民 【参加費】 無料 6. 申込み 事前受付なし(手話通訳者、要約筆記者希望者のみ事前予約有りとし、2名の手話通訳希望者あり。) 7. 参加者 43名(内コグニサイズ体験教室参加者20名) 8. スタッフ 11名 県立生涯学習センター職員:3名 鳥取県看護協会:6名(職員2名、看護職ボランティア4名)、手話通訳者:2名 9. 実施結果 【健康チェック・健康相談】 1階ロビーに骨健康度、血管年齢を測定するブース1カ所と健康相談ブース3カ所を設営した。各測定後の健康相談では、皆さんが熱心に相談されていた。 【コグニサイズ体験教室】 参加者は身体全体を使ったじゃんけんや、言葉を発したり計算をしたりしながらのエクササイズを楽しまれた様子であった。 【アンケート結果概要】 ・参加者の内60代が17.5%、70代以上の参加者が全体の67.5%と高齢の方が多かった。 ・情報入手方法はチラシが52.5%で、その他が32.5%。その他の内の77%が新聞で、紙媒体からの情報入手がほとんどだった。 ・健康測定機器への関心があり参加した方が80%で、健康相談に関心があり参加した方が30%であった。 ・「まちの保健室」への参加経験は、初めての人が72.5%と大半であった。 ・次回の参加希望は、ぜひ参加又は都合がつけば参加したいが97.5%の回答であった。 ・今後の関心は、「食生活と健康に関する講演会」が57.5%で、「コグニサイズ体験教室のような健康づくり講座」についての講座が50%と続いた。 【運営】 ・参加申込み不要であったため、開始直後はロビーが混雑したが、参加者を「まちの保健室」と「コグニサイズ体験」に振り分けて誘導したため、特に混乱することなく案内することができた。多くの方が「まちの保健室」、「コグニサイズ体験教室」の両方に参加することができた。 ・人の流れが一方向でなかったのも、もっと分かり易い案内表示を工夫できればよかった。 ・受付終了時間を14時30分とチラシに明記したことにより、時間通りにイベントを終えることができた。

令和6年度「生涯学習公開講座」実施報告書	
名 称	令和6年度「生涯学習公開講座」
日 時	令和7年1月26日(日) 13:00～15:00
内 容	1 目 的 人生100年時代において、学び直しが注目されている。年齢に関係なく、スキルや知識を身につけることで、多様なキャリア形成、ライフスタイルの変化に応じた生き方を実現することができる。 本講座では「学び」で活動の幅を広げている著名人の経験談、活動に触れ、学びを通じてよりよい生き方を考える契機として、「学び直し」や「新たな学び」は、どのような意味や価値があり、どのように取り組んでいけばよいのかを学ぶ。 2 主 催 鳥取県立生涯学習センター 3 会 場 米子市文化ホール 4 講 師 いとうまい子 氏（俳優・経営者・研究者） 5 演 題 アイドルから研究者へ～学び直して人生を切り拓く～ 6 参加対象 一般県民 7 受講者数 254名 8 スタッフ数 センター3名、司会1名、シルバー4名、要約筆記者4名、手話通訳者2名 9 実施結果 ・定員を250名と定めていたが、事前申込者数は346名だった。 ・広報はポスターとちらしを、各市町村公共施設、集客施設等に送付した。また、日本海新聞、フリーペーパー等に掲載した。 ・講座の満足度について、よかった以上が90%と高い評価を得ることができた。 ・20代から80代の幅広い世代に受講いただくことができた。また、初めて参加した人が80%以上となり、新たな受講者を得ることができた。 【アンケート結果】回収率78% ◆年代 ・10代:0名・20代:3名(2%)・30代:2名(1%)・40代:7名(4%)・50代:84名(42%) ・60代:59名(30%)・70代:31名(16%)・80代:12名(6%)・90代:0名 ◆受講状況 ・初めて参加した:162名(82%)・参加したことがある:33名(17%)・無回答:3名(2%) ◆講座情報の取得 複数回答 ・ポスター、チラシ:88名(44%)・ma・navi(生とり):5名(3%)・新聞:60名(30%) ・ホームページ:9名(5%)・知人:29名(15%)・「まなび」教室の先生:0名 ・SNS(Facebook・Twitter):7名(4%)・その他:11名(6%)

◆受講理由 複数回答

・講師に興味を持った:133名(67%)・演題に興味を持った:51名(26%)・なんでも学んでみたいから24名(12%)・誘われたから:12名(6%)・無料だから:6名(3%)・特になし0

◆講座満足度

・大変よかった:137名(69%)・よかった:46名(23%)・ふつう:3名(2%)・やや悪い2名(1%)
・悪い0名・無回答10(5%)

◆今後の活かし方 複数回答

・ボランティアなど地域活動:17名(9%)・仕事に活かしたい:30名(15%)・深く知識を身につけたい:40名(20%)・人生に活かしたい:142名(72%)・特になし:5名(3%)・無回答:12名(6%)

◆講師希望:内容

・落合陽一、古市憲寿、池上彰:時事問題(社会の動き)
・やましたひでこ:断捨離
・つるの剛士・杉浦太陽:子育てと仕事の両立について・自分の夢の実現までの道のり
・原晋監督が青学卒業生:今の学生たちとのコミュニケーション力と駅伝優勝へのプロセス等
・菊池桃子:生涯学習、キャリア形成論等、子育てと仕事について

◆感想・その他意見

・色々な経験を糧として今の位置にいらっしやると思う。周囲の人の感謝を常に持つと運が開くことにつながると言われていたのが印象に残りました。私も心がけたいです。
・現在の自分の環境に置き換えて考えさせられた。モチベーションが上がった。
・自分も日々少しずつでも学んでいきたいと思いました。
・ここまで素晴らしい話を聞けるとは思っていませんでした。自分の今後の生き方をもう一度考えたいです。
・生涯にかけて学び続けることをしていきたい。
・とても良かったです。最後のアインシュタインのお話は心にしみました。モチベーションに頼らない話も普段の生活に活かしたい。
・時間が少し長すぎると思います。
・思った以上に有意義な時間でした。同年代として応援しています。これからも頑張ってください。
・とても内容の濃い講座でした。いとうまい子さんのことを知れて良かったです。
・PR不足。会場に対して入場者が少ない。
・受付と資料の受け渡しは同じ場所でもいいのでは?不思議でした。
・県民カレッジや生涯学習公開講座のことについてももっと広く県民へ周知させることが大切だと思う。
・ふれあい会館で行われているまなび講座を増やして欲しい。このような講座を開いて欲しいという希望を聞いてもらえる場所というか、アンケートを伝える場面があったらうれしいです。
・若い人も興味を持つ内容を取り入れて欲しい。
・高齢になっても、いつまでもこうして話が聞けることがうれしいです。また新しい話が聞きたい。
・司会の方が最後に「今日の話を持ち帰り周りの人に伝えてください」とおっしゃっていたのが好印象でした。誰かに伝えたいと思います。
・文字が打ち出されていて分かりやすかった。誰にでもやさしい講演会であった。

生涯学習スクール「まなび」

別表

※ 令和7年3月末日現在 登録団体:53団体 受講者:約670名

	教室名	内容	曜日	時間	講師	受講料
1	和着あいあい(きもの教室)	着物	①第2・4水曜日 ②第3土曜日	13:30～15:30	花原 久美子	1回 1,000円
2	『ヘタでいい、ヘタがいい』 の絵手紙講座	絵手紙	①水星 第1水曜日 ②土のこ 第3土曜日	13:30～15:30	木本 博明	1回 1,000円 教材費等別途
3	山吹おどりの会	日本民謡	第1・3・4金曜日	13:00～15:00	中島 喜久江	月3回 1,500円
4	花の水彩画教室	水彩画	①第2火曜日 ②第2・4金曜日	13:00～16:00	澤田 陽子	1回 1,000円 教材費 500円
5	フラ・ファミリー・プウ・ヴァイ ルア	フラダンス	①水曜クラス 第1・3・4水曜日 ②木曜クラス 第2・3・4木曜日 ③金曜クラス(親子可) 第2・3・4金曜日 ④日曜クラス 第2日曜日	①19:15～20:45 ②10:45～12:15 ③19:15～20:45 ④10:30～17:00	柏原 裕美	①②水曜・木曜クラス 月3回 3,000円 ③金曜クラス 小学生 月3回 1,500円 中学生 月3回 2,400円 大人 月3回 3,000円 ④日曜クラス 月1回 1,000円
6	Art Studio N° グラスアート教室	グラスアート	①第1土曜日 (グラスアート・シルエットアート) ②第3土曜日 (タイルクラフト)	13:00～15:00	野間 紀子 福田 聡子	1回 1,000円 教材費 1,000円～
7	太極拳講座	太極拳	毎週火曜日(月4回) ①健康クラス(初心者A) ②健康クラス(中級) ③鍛錬クラス 毎週金曜日(月4回) ④健康クラス(初心者B)	①11:00～12:15 ②13:00～14:20 ③14:30～15:30 ④10:30～11:45	佐々木 節枝	①1回 1,000円 ②1回 1,000円 ③1回 1,000円 ④1回 1,000円
8	俳句教室	俳句	第3水曜日	13:30～16:00	棕 則子	1回 800円
9	吟詠教室	吟詠	第1・3火曜日	13:30～15:30	米井 申風	1回 500円
10	ポーセラーツ教室	ポーセラーツ	第3水曜日	10:00～12:00	野間 紀子	1回 1,000円 教材費 1,000円程度
11	夏草句会	俳句	第3火曜日	13:30～15:30	高田 栄子	半年につき 5,000円
12	絵手紙どんぐり教室	絵手紙	第2土曜日	10:00～12:00	濱 幸子	月1回 1,000円 教材費別途
13	English Garden (英会話)	英会話 (中高年対象)	ステップⅡ(ゆっくり) 毎週木曜日	10:00～11:00	サージェントみよ子	1回 1,000円
14	なかよし会	踊り	毎週火曜日	10:30～12:00	濱田 三代子	月4回 2,000円
15	鳥取ホトギス会	俳句	第4土曜日	子ども 12:30～13:10 大人 13:30～15:30	棕 則子 棕 誠一朗	子ども 1回 100円 大人 1回 800円
16	花あそび (いけばな小原流)	生け花	第2・4月曜日 ①13:00～15:00 ②15:00～17:00 ③18:00～20:30	13:00～20:30	木下 小百合	1回 1,000円(月2回～) 花材費 1,000円程度
17	オカリナ教室	オカリナ	①第2・4水曜日 ②第1・3水曜日	①10:00～12:00 ② 9:30～11:30	岸本 みゆう	①月2回 2,000円 ②月2回 2,000円

	教室名	内 容	曜 日	時 間	講 師	受講料
18	シャドーボックス (ペーパークラフト)	ペーパークラフト	毎週火曜日	13:00～15:00	澁谷 易代	1回 1,000円 教材費 800円～
19	リズム & ストレッチ	リズム体操・ ストレッチ	毎週月曜日	10:00～11:30	中田 昌子	1回 1,000円
20	実用の書	書道	第1・3木曜日	13:30～15:30	中村 数江	月2回 2,000円 経費 300円(教材費含む)
21	リラクゼーション ヨガ	ヨガ	①月曜教室 第1・3 ②木曜教室 毎週 ③金曜教室 毎週 ④土曜教室 第1・2・3	①18:30～20:00 ②18:15～19:45 ③18:30～20:00 ④10:00～11:30	鹿島 啓子	月2回 2,000円 月3回 3,000円 月4回 4,000円 諸経費 1回あたり 500円 (月払い)
22	PR ³ 鳥取店	歴史	①月曜日 (月2回(5週月3回)) ②水曜日 (月2回(5週月3回)) ①②原則奇数週とする。 (但し、祝日が入る場合は 不規則)	①10:00～11:30 ②9:00～12:00	高橋 正弘	①1回 1,000円(運営費込) ②1回 1,000円(運営費別) 教材費(実費) 年2～3回程度
23	ピカケ・フラ・スタジオ	フラダンス	第2・3・4月曜日 ①夜クラス ②昼クラス	①19:00～20:30 ②14:00～15:30	本城 千鶴	各クラス 月3回 3,000円 経費 500円
24	民謡きくの会	日本民謡	①第1・3火曜日 ②第1・3木曜日	①18:00～20:00 ②13:30～15:30	中島 喜久江	月2回 1,000円
25	ハーモニカ アンサンブル	ハーモニカ (中上級者対象)	第2・4火曜日	14:00～16:00	(世話係) 田中 篤子	月2回 2,000円
26	楽しく花を (華道遠州山陰支局)	華道	第1・3水曜日	13:00～15:00	太田 篤子	1回 1,000円 教材費 1,000円
27	鳥取木鶏会	古典・歴史	第1月曜日	18:00～21:00	徳永 園典	1回 500円 年会費 1,000円
28	健康気功教室	気功	①毎週月曜日 ②毎週水曜日	①10:30～12:00 ②13:30～15:00	影日 伴美	月4回 4,000円
29	レッツ！ フォークダンス	フォークダンス	第1・3木曜日	10:00～11:45	荻原 恵子	月2回 1,000円
30	やさしい銭太鼓	銭太鼓	第2・4金曜日	10:00～12:00	西垣 豊子	1回 500円
31	キルトサークルひなたぼっ こ	パッチワーク	第1・4土曜日	9:00～11:00	谷口 よし子	月2回 2,000円
32	硬筆・ペン字教室	硬筆・ペン字	毎週土曜日 子ども対象(幼児～中学生) 大人対象(高校生～一般)	13:00～16:00	岩田 輝代	子ども 月4回 3,000円 大人 月4回 4,000円
33	花の和(池坊)	生け花	毎週土曜日	13:00～16:00	廣江 共栄	1回 1,000円 花材費 1,000円程度
34	篆刻「紆香会」教室	篆刻	第2火曜日	13:30～15:30	薮内 巖	半年につき 3,000円 (資料代等)
35	WaVe Kidsストリートダンス 教室	ストリートダンス	①kidsクラス (4歳～小学生低学年) 毎週水曜日 ②girlsクラス (年中～小学生) 毎週木曜日 ③Jr.クラス (小学校高学年～中学生) 毎週木曜日	①19:00～20:00 ②19:00～19:45 ③20:00～21:00	山本 愛	①kidsクラス 月4回 4,000円 ②girlsクラス 月4回 4,000円 ③Jr.クラス 月4回 4,000円
36	ニット&クロッシェ教室	編物	第2日曜日	10:00～12:00	住吉 美紀	1回 1,000円 教材費 300円～500円

	教室名	内 容	曜 日	時 間	講 師	受講料
37	季節のバステルアート教室	バステルアート	第1水曜日	10:00～12:00	川島 美智代	1回 1,000円 教材費 500円～
38	ジャズダンス	ジャズダンス	①第1土曜日 ②第3土曜日	①10:00～12:00 ②11:00～12:00	小松 たつ子	①月1回 1,000円 ②月1回 900円 経費 1回 100円
39	ハーダンガー刺繍教室	刺繍	第1・3月曜日	13:00～15:00	大木 久美子	月2回 2,000円 教材費等別途
40	鳥取写真研究会	写真	第2火曜日	18:00～21:00	中山 哲史	年間 6,000円
41	転倒予防体操	体操	毎週月曜日	13:00～15:00	岩村 啓朗	1回 600円
42	健康ダンス青空	レクリエーション ダンス	第1・3・4水曜日	13:30～15:30	金谷 明美	1回 500円 経費別途(部屋代)
43	川柳ふうもん吟社 川柳教室	川柳	第4日曜日	13:00～16:00	両川 無限	1回 1,000円
44	筋力パワーエクササイズ	体操	第2・4土曜日	10:00～11:30	小松 たつ子	1回 900円 経費 1回 100円
45	木曜句会	俳句	第1・3木曜日	13:00～15:30	植垣 規雄	月2回 1,000円
46	身体バランス教室	体操	毎週水曜日	10:30～11:30	井上 陽子	1回 800円
47	3B体操	体操	第1・3木曜日	13:30～15:00	久岡賀代子	1回 500円 登録費 1,000円(初回のみ) 用具費別途
48	ストレッチダンス	ストレッチダンス	毎週月曜日	10:00～11:00	井上 陽子	1回 800円
49	藤間勘嗣之の日本舞踊講座 (勘嗣之会)	日本舞踊	第3日曜日	14:00～16:00	藤間勘嗣之	月1回 1,000円 その他の教材費(稽古扇子) 扇子は、レンタルも有ります。 (ご相談ください)
50	桂小文吾落語教室	落語	第1・3火曜日	19:00～20:00	桂 小文吾	1回 500円
51	ベビリズム体操	体操	第2・4水曜日	10:30～11:30	福島 絵里	1回 1,000円
52	楽しく話す韓国語教室	韓国語	毎週日曜日(月4回)	10:00～12:00	李 在漢 (イ・ジェハン)	1回 1,000円
53	安来節 唄と三味線教室	唄・三味線	第2・4水曜日	19:30～20:30	安達 裕吉	1回 1,000円

(参考様式3)

令和6年度 県民ふれあい会館職員に係る処遇改善状況

(単位:円)

処遇改善に係る指定管理料 A	令和6年度収支計画		処遇改善計画上の額		実績		実績		計画 処遇改善額 G (C-B)	実績率 (E/G)	給与月額 改善率 (F/B')	予算執行 残額 (A-E)	予算 執行率 (E/A)
	年間人件費 B	平均給与月額 B'	年間人件費 C	平均給与月額 C'	年間人件費 D	平均給与月額 D'	処遇改善額 E (D-B)	給与月額改善額 F (D'-B')					
5,289,000	50,624,813	276,288	55,147,375	297,810	58,476,548	314,628	7,851,735	38,340	4,522,562	173.6%	13.9%	-2,562,735	148.5%

※B～D欄には、基本給、賞与、時間外手当等の各手当、事業者負担の社会保険料等の法定福利費を含む人件費総額を記入すること。

※B'～D'欄には、基本給、時間外手当等の各手当を含む1人あたりの平均給与月額を記入すること(賞与を除く)。